留守番電話機

形名 DA-Y500（ディ-エ- ワイ）

取扱説明書

保証書付

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

技術基準適合品

※ＮＴＴへのサービス申し込みが必要です。（有料）

もくじ

安全上のご注意

お使いになる前に

準　備

電話をかける・受ける

音の設定

留守番電話

短縮ダイヤル・ホットラインダイヤル

便利な機能

ISDN回線・ADSL・PBX（構内交換機）につなぐ

もくじ

ナンバー・ディスプレイ

キャッチホン

キャッチホン・ディスプレイ

「ナンバー・ディスプレイ」サービス、「キャッチホン」サービスや「キャッチホン・ディスプレイ」サービスを使われるときは、サービスの申し込みが必要です。（有料）
54、68、70ページをごらんください。

困ったとき

ご参考に

- この電話機には ㊀（Cマーク）を表示してあります。これは通信機械工業会で定めた通話品質の標準規格に適合していることを示すものです。
- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
  取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前に

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

けがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

■ 図記号の意味

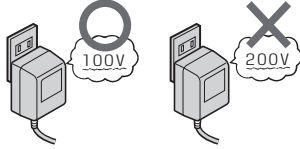
 記号は **してはいけない** ことを表しています。

 や 記号は **しなければならない** ことを表しています。

 記号は **気をつける** 必要があることを表しています。

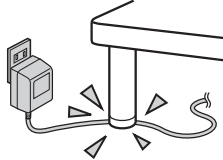
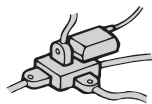
警告

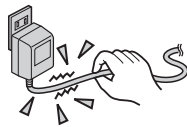
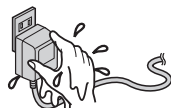
指定以外の電圧では使用しない

表示された電源電圧（AC 100V）以外の電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

付属以外のACアダプターは使用しない

付属以外のACアダプターを使用すると、火災・事故の原因となります。

ACアダプターの取り扱いについて

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したりしない。
また、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりしない。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない。
発熱により、火災の原因となります。

コードが傷ついたときは（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ACアダプターを抜くときは、コードを引っぱらない。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でACアダプターを抜き差ししない。
感電の原因となることがあります。

コードを熱器具に近づけない。
コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

コンセントへの差し込みがゆるくぐらついていたり、コードが熱いときは使用を中止してください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

雷が鳴りだしたら

安全のため、早めにACアダプターをコンセントから抜いておいてください。
雷によっては、火災・感電・故障の原因となります。

内部に物や水などを入れない

この電話機の開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落とし込んだりしない。
火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭では注意してください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない。
火災・感電の原因となります。

万一、内部に水や異物などが入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜き、販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットは絶対に開けない

この電話機のキャビネットは、開けない。
感電やけがの原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

この電話機を改造しない。
火災・感電の原因となります。
（分解や改造は法律により禁止されています。）

警告

水などの入った容器を近くに置かない

この電話機の近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない。

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

持ち運びのとき

この電話機を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えない。
けがや故障の原因となります。
万一、この電話機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、へんな臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

使用場所について

病院内などの使用を禁止された場所では、ご使用にならないでください。
電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

注意

風通しの悪い場所では使用しない

ACアダプターは風通しのよい状態でご使用ください。
布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。
熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

お手入れのときは

安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いてください。感電やけがの原因となることがあります。

長期間ご使用にならないとき

安全のため、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。

置き場所について

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。
落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かない。
火災・事故の原因となることがあります。

ホコリの多い所では使わない。
放熱が悪くなり、焼損・発火の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所へは置かない。
露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

直射日光が長時間当たる場所や暖房器具の近くには置かない。
キャビネットが変形・変色したり、火災の原因となることがあります。

極端に寒い場所に置かない。
故障や事故の原因となることがあります。

火気の近くに置かない。
故障や事故の原因となることがあります。

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、裏表紙に記載のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

こんなことができます

「短縮ダイヤル」
最大10人分の電話番号が登録できます。
（☞ 36ページ）

「ボイスホットラインダイヤル」
よく電話をかける相手の方の電話番号を登録して、名前を録音することができます。（3 件）
登録した相手の方の名前を音声で確認して、ワンタッチで発信することができます。
（☞ 40ページ）

「ホットラインダイヤル」
よく電話をかける相手の方に、ワンタッチで発信することができます。（3件）
（☞ 39ページ）

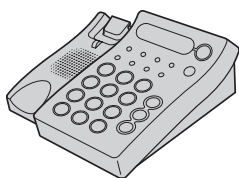
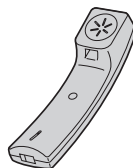
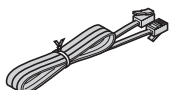
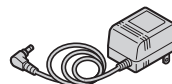
「特大受話音量＆特大着信音」
受話口から聞こえる相手の方の声を **“特大”** にすることができます。
また、電話がかかってきたときの着信音を **“特大”** にすることもできます。
（☞ 23ページ）

「ADSLご利用時の回線調整」
ADSLをご利用の場合でも、自分の声や相手の方の声が大きく聞こえて話しづらいときなど、回線調整を行って「小さく」することができます。
（☞ 46ページ）

「読上げボイスダイヤル」
電話をかけるとき、ダイヤルボタンを押すと押したボタンを声でお知らせします。
（☞ 19ページ）

ナンバー・ディスプレイ対応
キャッチホン・ディスプレイ対応

NTTの「ナンバー・ディスプレイ」サービス（有料）の契約をすると、電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号を液晶画面に表示します。（☞ 55ページ）
また、NTT の「キャッチホン・ディスプレイ」サービス（有料）の契約をすると、キャッチホンで割り込んできた相手の方の電話番号を液晶画面に表示します。（☞ 71ページ）

本体と付属品を確かめましょう

※ ACアダプターの形はイラストと異なることがあります。

● 基本操作ガイド

● 取扱説明書

■ **ご使用にあたってのお願い**

本品をご使用にあたって、NTT のレンタル電話機が不要となる場合は、NTT へご連絡ください。
ご連絡いただいた日をもって、**「機器使用料」は不要**となります。
くわしくは、**局番なしの116 番（無料）**へお問い合わせください。

各部のなまえとはたらき

［表　面］

① **応答／通話録音ボタン**
応答メッセージや通話録音したいときに押します。
(☞31、41ページ)

② **受話音量ボタン**
受話器から聞こえる音量を変えるときに押します。
(☞23ページ)

③ **読上げ（ボイス）ダイヤル／着信音色ボタン**
読上げボイスダイヤルの解除／設定や着信音を変えるときに押します。
(☞19、24ページ)

④ **フックスイッチ**

⑤ **音量ボタン**
着信音やスピーカーから聞こえる音量を変えるときに押します。
(☞23ページ)

⑥ **受話器**

⑦ **スピーカー**
オンフックダイヤルや留守録音の再生などがここから聞こえます。

⑧ **再生ボタン**
用件の再生をするときに押します。
(☞28ページ)

⑨ **戻しボタン**
用件を再生中に録音内容を聞き直したり、1つ前の録音内容を聞いたりするときに押します。
(☞29ページ)

⑩ **受話器コード**

⑪ **トーン信号切替ボタン**
ダイヤル回線の場合、プッシュホンサービスを利用するときに押します。
(☞45ページ)

(☞○○ページ)は、
本文中で説明している主なページです。

⑫ **短縮ボタン**
短縮ダイヤルを使うときに押します。
(☞ 36ページ)

⑬ **再ダイヤル／着信記録ボタン**
電話をかけ直すときやポーズ時間を入力するときに押します。
(☞ 22、50ページ)
着信記録の確認をするときに押します。
(☞ 63ページ)
[ナンバー・ディスプレイ契約時]

⑭ **留守ボタン**
留守設定や用件を再生するときに押します。
(☞ 27、28ページ)

⑮ **キャッチ／登録ボタン**
キャッチホンサービスを使うときや各種設定の登録をするときに押します。
(☞ 17、72ページ)

⑯ **オンフック／発信ボタン**
受話器を置いたまま電話をかけたり受けたりするときに押します。相手の方とお話するときは、受話器を取ります。
(☞ 18ページ)

⑰ **保留／停止ボタン**
相手の方を保留メロディでお待たせするとき、日時を設定するときに押します。
(☞ 17、21ページ)
設定操作を終了、中止するときや用件の再生を停止するときにも押します。
(☞ 29ページ)

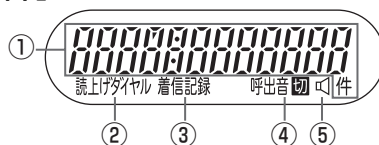
⑱ **送りボタン**
用件を再生中に次の録音内容を聞くときに押します。
(☞ 29ページ)

⑲ **早聞きボタン**
用件を再生中に録音内容を早く聞きたいときに押します。
(☞ 29ページ)

⑳ **ホットラインダイヤルボタン**
よく電話をかける方をホットラインダイヤルに登録しておくと、ボタンを押すだけで電話をかけることができます。（3件）
(☞ 38、39ページ)
ボイスホットラインダイヤルの録音をするときにも押します。
(☞ 40ページ)

㉑ **ダイヤルボタン**

㉒ **消去ボタン**
録音されている用件などを消去するときに押します。
(☞ 30ページ)

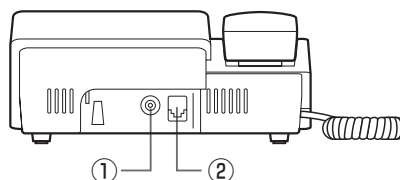
[表示部]

① **ディスプレイ**
電話番号・現在時刻・通話時間・留守録音件数などを表示します。
(☞ 18、26ページ)

② **読上げダイヤル**
読上げボイスダイヤルが設定されているときに表示します。
(☞ 19ページ)

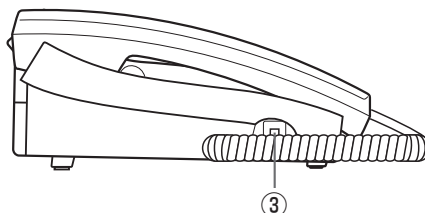
③ **着信記録**
着信記録を確認するときに表示します。
(☞ 63ページ)

④ **呼出音切**
着信音（呼出音）を鳴らさないように設定したときに表示します。
(☞ 23ページ)

⑤ **スピーカー表示**
オンフックダイヤルをしているときに表示します。
(☞ 18ページ)

[背　面]

① **AC アダプター接続端子**
AC アダプターをつなぎます。
(☞ 13ページ)

② **電話機コード接続端子**
電話機コードをつなぎます。
(☞ 14ページ)

[側　面]

③ **受話器コード接続端子**
受話器コードをつなぎます。
(☞ 13ページ)

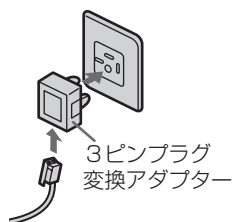
電話回線に接続する前に

電話回線を確かめましょう

モジュラー式のお宅

そのまま使えます。

3ピンプラグ式のお宅

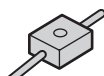
市販の3ピンプラグ変換アダプターをお求めください。

直結配線方式のお宅

もよりのNTTにご相談ください。

または

ファクシミリにつなぐ場合は

必ずファクシミリの取扱説明書をごらんください。

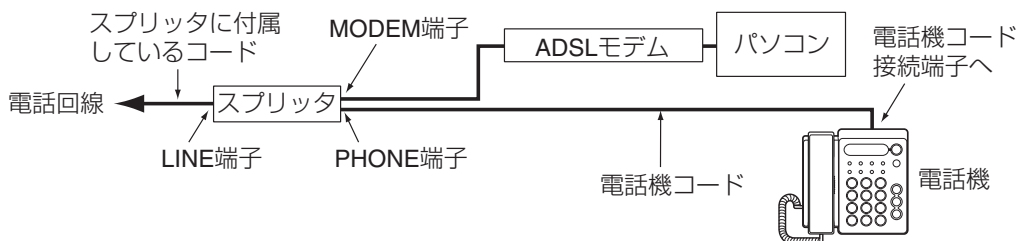
- ファクシミリの種類によっては、電話機の一部機能が使えなくなることがあります。
- ナンバー・ディスプレイ対応のファクシミリにつなぐときは、電話機側のナンバー・ディスプレイ機能を働かないように設定してください。
  誤動作の原因になります。

PBX（構内交換機）やホームテレホンの内線電話として使う場合は

PBXやホームテレホンの種類によっては、おまかせ回線設定で回線種別を正しく選べないことがあります。
このときは、手動で回線種別を選んでください。
（☞15ページ）

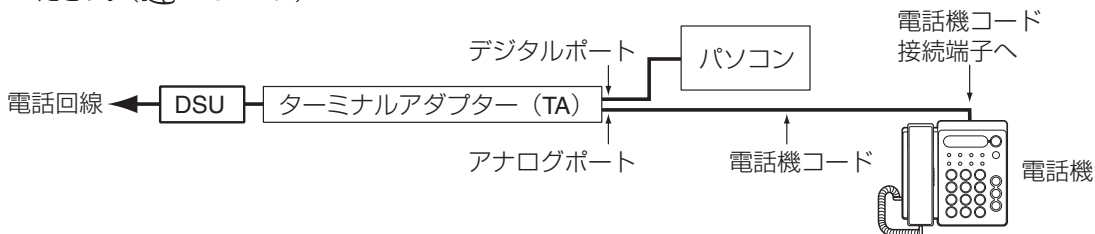
- 「ナンバー・ディスプレイ」や「キャッチホン・ディスプレイ」サービスを契約し、利用されるときは、電話番号を表示することができません。
  電話番号を表示させたいときは、PBXやホームテレホンにつながないでください。

ADSLをご利用の場合は

インターネットやパソコン通信にADSLを利用する場合は、スプリッタを用いて電話機とパソコンの両方を接続することができます。ADSLを利用するには、ADSL各サービス会社への申し込みが必要です。

- ADSLには、加入電話と共有するタイプ（タイプ1）と共有しないタイプ（タイプ2）があります。
  タイプ2のときは、同じ電話回線に電話機をつなぐことはできません。
  タイプ1のときは、下図のようにスプリッタのPHONE端子（ADSL各サービス会社によって名称の異なることがあります。）に電話機を接続します。
- 電話機の回線種別は、ご契約の回線種別に設定してください。（設定が正しく合っていないと、0120（フリーダイヤル）などの電話がご利用になれない場合があります。）
- ADSL をご利用のときは、電話機の受話音量が大きくなりすぎる場合があります。このようなときは 46 ページの設定を変更すると改善される場合があります。

NTTのISDN回線をご利用の場合は

インターネットやパソコン通信にNTTのISDN回線（INSネット64）を利用する場合は、ISDNターミナルアダプター（TA）を用いて電話機とパソコンの両方を接続することができます。ISDN 回線を利用するには、NTTへの申し込みが必要です。

- ISDNターミナルアダプタ（TA）のアナログポート（TAメーカーにより名称の異なることがあります。）に電話機を接続します。
- TAとISDN回線間の接続には、デジタル・サービス・ユニット（DSU）が必要です。あらかじめご用意ください。なお、TAによっては、DSUが内蔵されている機種もあります。詳しくは、TAの取扱説明書をご覧ください。
- 回線種別はトーン（プッシュ回線）にしてください。
- ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ナンバー・ディスプレイ対応のTAを使用してください。
  対応状況は、お使いのTAメーカーにお問い合わせください。
- ナンバー・ディスプレイに対応していない TA をお使いのときは、ナンバー・ディスプレイの利用設定を「サービスを利用しない」に設定してください。（☞54ページ）
- ISDNをご利用のときに、声の大きさを変えたいときやハウリングが起こったときは、設定を変えてみてください。（☞46ページ）

お知らせ

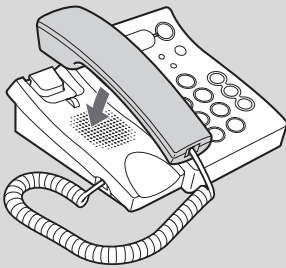
一般回線やISDNからADSLに変更した場合、サービス会社や接続条件によっては、次のようになります。

- 電話にノイズが入ったりすることなどがあります。その場合は、各ADSLサービス会社にご相談ください。
- 電話番号を通知するように選択されていても、携帯電話、PHSに発信した場合は、非通知になることがあります。
- 発信時、局番の頭に0000、0120、0570、0990などをつけた場合、また110、119、177、117、186、184、122 などの番号にかけたとき、かからない（つながらない）などといった現象が発生することがあります。このときは、NTTと契約されている回線種別と電話機の回線設定が合っているかを確認していただき、合っていない場合は手動で設定し直してください。（☞15ページ）

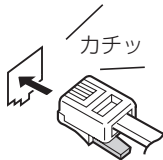
電源や回線を接続しましょう

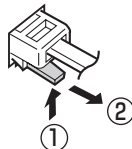
1 受話器コードをつなぐ

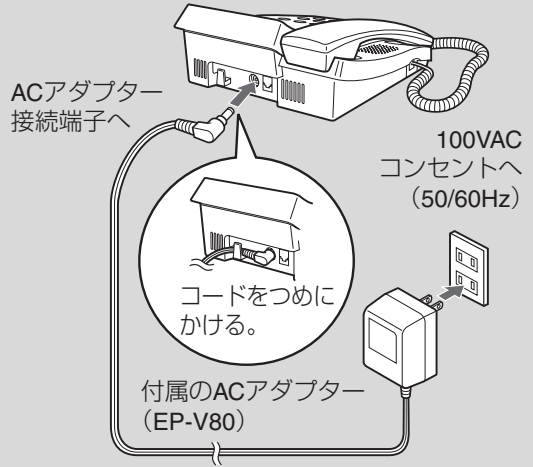
操作のしかた

● 受話器コードをつないだら、受話器を置きます。

■ 受話器コードや電話機コードの接続とはずしかた

つなぐとき

「**カチッ**」と音がするまで差し込んでください。

はずすとき

レバーを矢印方向に押しながら抜いてください。

2 ACアダプターをつなぐ

操作のしかた

ACアダプターをつなぐと…

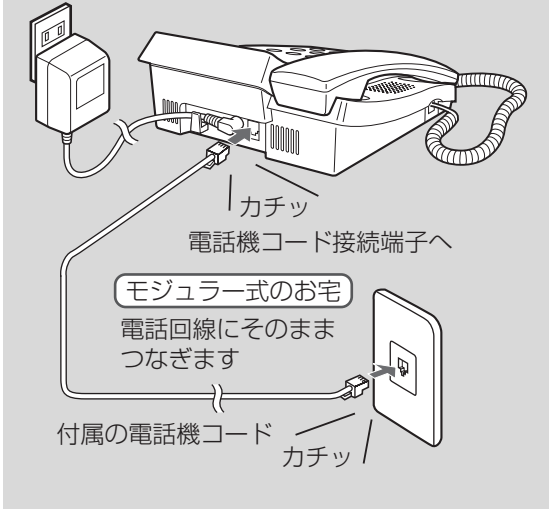
「ピッ」という音が鳴り、液晶ディスプレイが点灯して、デモ表示になります。

● デモ表示の途中でメロディが鳴ります。
● 電話機コードを接続し、回線種別の設定が終わると、デモ表示とメロディは止まります。

お知らせ

● ACアダプターは、ファクシミリやOA機器などの電源と同じコンセントにつながないでください。混信や誤動作の原因となります。
● ACアダプターや本体の底面は多少あたたかくなりますが、異常ではありません。
● ACアダプターは、はずさないでください。
ACアダプターがはずれていると、登録操作や留守番電話などは使用できません。
ただし、受話器を持って電話をかけたり、受けたりすることはできます。
（電話回線の状態によっては、使用できない場合があります。）

3 電話機コードをつなぐ

操作のしかた

電話機コードをつなぐと…

回線種別を自動的に選択します。
（おまかせ回線設定）

● おまかせ回線設定中は、デモ表示になっています。

約6～15秒たつと…

「ピー」と鳴って、メロディが止まります。

● 回線種別の設定が終わりました。
● 時刻の点滅は時計を合わせるまで続きます。

電話がかけられることを確かめてください。（☞18ページ）

次のようなときは、回線種別が正しく選べないことがあります。

● ファクシミリにつないだとき
● PBX（構内交換機）やホームテレホンの内線電話、ビル電話（CES）につないだとき
● 電話回線の事情（ターミナルアダプターやモデムにつないだ場合）などで、正しく設定できないとき
● 回線種別が10PPSの場合は、自動では設定できません。手動で設定してください。

このようなときは、手動で回線種別を設定してください。（☞15ページ）

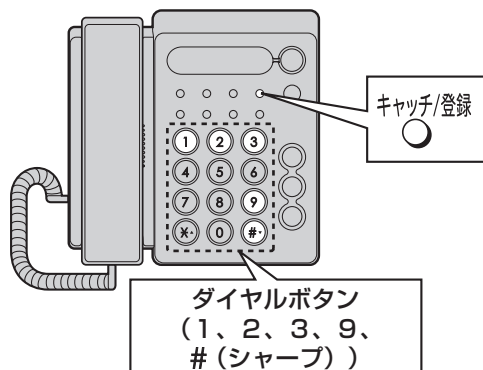
回線種別とは

NTTと契約されている電話回線の種別のことです。**トーン**（プッシュ回線）／**20PPS**（ダイヤル回線）／**10PPS**（ダイヤル回線）の3種類があります。

● 回線種別（プッシュ回線またはダイヤル回線）が不明の場合は、もよりのNTTの支店・営業所にお問い合わせください。

お知らせ

● 電話機コードをはずしても、AC アダプターをつないでいれば、登録した内容（回線種別など）は消えません。

PBX（構内交換機）、ホームテレホンなどの内線電話機としてお使いになるときや、電話回線によってはおまかせ回線設定が正しく働かないことがあります。
このときは、次の方法で回線種別を設定してください。

自分で回線種別を合わせるとき

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 **を押す**

2 (#) **を押す**

3 (9) **を押す**

4 回線種別を選ぶ

(1): 20PPS（ダイヤル回線）

(2): トーン（プッシュ回線）

(3): 10PPS（ダイヤル回線）

(4): 自動（おまかせ回線設定）

5 キャッチ/登録 **を押す**

■ 電話がかけられることを確かめてください。

117（時報）にダイヤルしてみる。
- 117（時報）に電話をかけると、通話料金がかかります。

■ 回線種別がわからないときは

（1）操作4で“トーン”に設定します。
（2）電話をかけます。

- かからない → 操作1からやり直し、操作4で設定を変えてください。
- かかる → そのまま使用できます。

（3）操作4で“20PPS”に設定します。
（4）電話をかけます。

- かからない → 操作1からやり直し、操作4で設定を変えてください。
- かかる → そのまま使用できます。

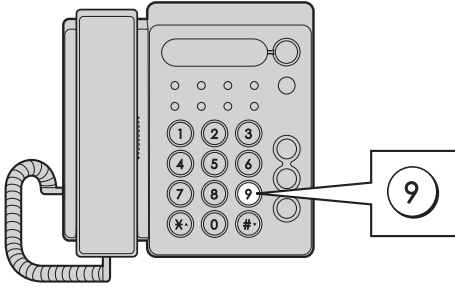
（5）操作4で“10PPS”に設定します。
（6）電話をかけます。

- かかる → そのまま使用できます。

お知らせ

- ISDNからADSLに変更したとき、または一般回線やADSLからISDNに変更したとき（☞47～49ページ）は、回線種別の設定をし直してください。

準備

電話回線の種別を変更契約されると、電話がかけられないことがあります。
このときは、次の方法でおまかせ回線設定を働かせてください。

電話回線の種別を変更されたとき（ダイヤル回線⟷プッシュ回線）

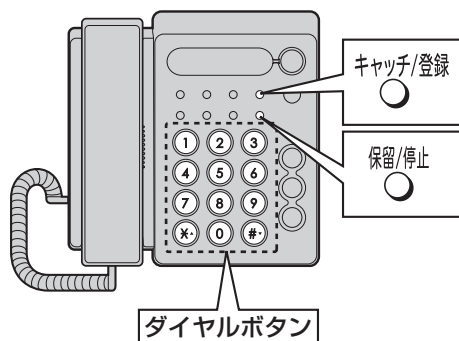
操作のしかた

受話器を置いた状態で…

「ピー」と鳴るまで

⑨ ボタンを押し続ける（約2秒）

- おまかせ回線設定が働きます。
- 回線の設定が終わったら（約6～15秒後)、電話がかけられるか確かめてください。
（☞ 18ページ）

時刻を合わせましょう

現在の時刻や留守番電話に用件が録音されたときの日付・時刻を確かめることができます。

● ACアダプターをつなぐと、「1月1日午前0時0分」で時計は止まっています。

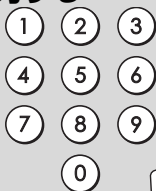
西暦・日付・時刻を合わせる

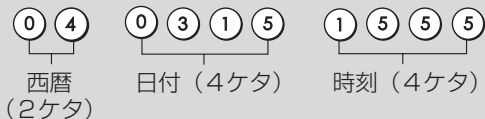
操作のしかた

受話器を置いた状態で…

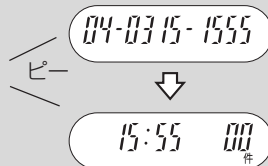
1 キャッチ/登録 **を押す**

2 保留/停止 **を押す**

3 **年、月、日、時刻をダイヤルボタンで入力する**

年は西暦の下2ケタ、時刻は24時間制で指定します。
[例]
2004年3月15日午後3時55分の場合

0 4 | 0 3 1 5 | 1 5 5 5
西暦（2ケタ） 日付（4ケタ） 時刻（4ケタ）

● 1ケタのときは、最初に「0」をつけて指定します。
● 入力をまちがえたときは、修正する数字に ＊ または ＃ でカーソルを移動させ、入力し直します。

4 入力が終わったら…

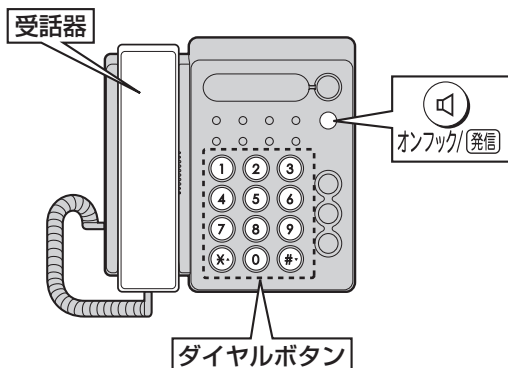
キャッチ/登録 **を押す**

● 「0」秒から時計が動き始めます。
● 「**ピピピピ**」と鳴ったときは、ボタンを押しまちがえています。
操作3からやり直してください。

■ **途中で登録を止めるには**

受話器を取り上げる、または 保留/停止 を押します。

お知らせ

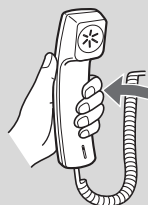
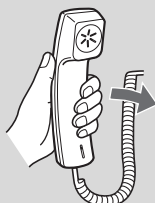
● 時計の精度は、1ヵ月に±60秒程度の誤差があります。（25℃の常温の場合）
● 操作の途中で2分以上何もしないでおくと、通常の表示に戻ります。
そのときは、はじめからやり直してください。
● 西暦は1990年から2089年まで設定できます。

電話をかけるには／受けるには

受話器を取ってかける

操作のしかた

1 受話器を取る

2 “ツー”という音が聞こえたら…
電話番号を押す

（ダイヤル中）
0323456789
電話番号
0′02
通話時間

3 通話が終わったら…
受話器を戻す

● 通話時間の表示は、約5秒後に消えます。

受話器を置いたままかける（オンフックダイヤル）

操作のしかた

1 オンフック/発信 を押す

● 液晶画面にスピーカー表示（🔈）が表示されます。

2 “ツー”という音が聞こえたら…
電話番号を押す

（ダイヤル中）
0323456789
電話番号
0′02
通話時間

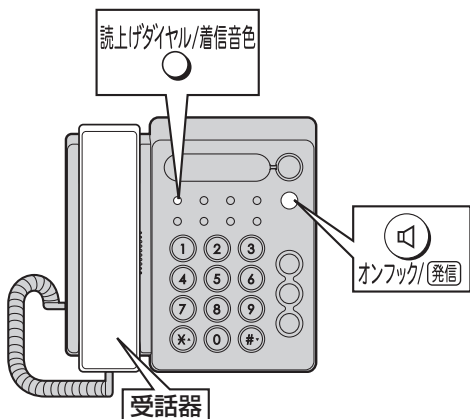
3 相手の方が電話にでたら…
受話器を取って話す

● 液晶画面のスピーカー表示（🔈）が消えます。

4 通話が終わったら…
受話器を戻す

● 通話時間の表示は、約5秒後に消えます。

お知らせ

● 通話時間の表示はだいたいの目安です。
相手の方が電話にでなくても、通話時間の表示に変わります。

読上げボイスダイヤルを設定すると、電話をかけるとき、押したダイヤルボタンを音声でお知らせします。はじめは「なし」に設定されています。

読上げボイスダイヤルを設定する

操作のしかた

1 受話器を取る、

または オンフック/発信 を押す

2 読上げダイヤル/着信音色 を押す

● 読み上げ（ボイス）ダイヤルが表示され、読上げボイスダイヤルが設定されます。

3 受話器を戻す、

または オンフック/発信 を押す

■ **再び解除するには**

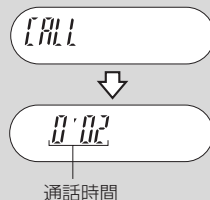
操作のしかた の操作1～3を行います。

●「読上げダイヤル」が消えて読上げボイスダイヤルが解除されます。

電話がかかってくると…
着信音が鳴ります。

受話器を取って受ける

操作のしかた

1 着信音が鳴ったら…
受話器を取る

● 相手の方とお話しできます。

2 通話が終わったら…
受話器を戻す

● 通話時間の表示は約５秒後に消え、待受画面に戻ります。

ナンバー・ディスプレイの契約をすると…

● 電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号が表示されます。（☞ 55ページ）

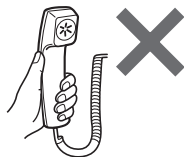
お知らせ

● 読上げボイスダイヤルの発声中に次のダイヤルボタンを押すと、発声中の声を止め、次に押された番号を発声します。このため、早くボタンを押すと音声が途切れます。音声を確認してから次のボタンを押すことをおすすめします。
● 用件全消去（☞ 30ページ）をしたあとすぐに電話をかけるときは、読上げボイスダイヤルの発声をしないことがあります。
● 通話録音中は読上げボイスダイヤルの発声はしません。
● 保留中は、読上げボイスダイヤルの設定／解除ができません。

知っておいていただきたいこと

使用時のご注意

送話口をふさがないで！

● こちらの声が相手の方に聞こえにくくなります。

電話をかけるときに

相手の方に電話番号を通知するかどうかはNTTとのご契約になります。
くわしくは、NTT「116番」にお問い合せください。

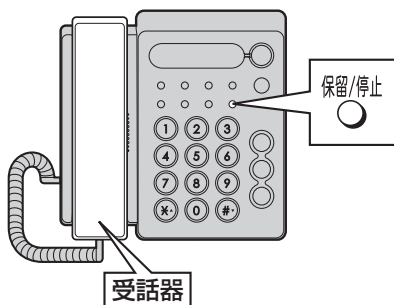
● 電話番号をダイヤルするときに、番号の前に“186”（通知）または“184”（非通知）を付けてダイヤルすることもできます。

通話が終わって電話を切られるときは

通話が終わって受話器を戻されるときは、相手の方に「ブッ」音など不愉快な音が出ないよう静かに置かれることをおすすめします。

お知らせ

● Ⓣは本機が総務省の技術基準に適合していることを表わしています。

通話中にお待たせするには（保留）

通話中に相手の方に待っていただくとき、保留メロディを流すことができます。

保留する

操作のしかた

1 通話中に…

保留/停止 **を押す**

- 保留メロディが流れ、お互いの声は聞こえなくなります。
- 受話器を戻しても、電話は切れません。

2 再び、お話しするには…

保留/停止 **を押す**

- 受話器を戻したときは、受話器を取り上げます。

お知らせ

- 保留中に保留メロディを変更することができます。（☞ 25ページ）

電話をかけ直すには

もう一度電話番号を押さなくても、簡単な操作で同じ相手の方にかけ直すことができます。（再ダイヤル）

直前にかけた番号にかけ直す

操作のしかた

1 受話器を置いた状態で…

再ダイヤル/着信記録 **を押す**

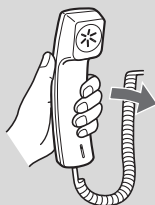
0323456789

● 最後にかけた相手の方の電話番号が表示されます。

2 受話器を取る

● 表示されている電話番号に自動的にダイヤルされます。

3 通話が終わったら…

受話器を戻す

お知らせ

● 受話器を取り上げてから、再ダイヤル／着信記録ボタンを押しても、電話をかけることができます。
● オンフックダイヤルでも、再ダイヤルで電話をかけることができます。
● 再ダイヤルできる電話番号は、最大32ケタまでです。短縮ダイヤル、ホットラインダイヤルに登録するときは、最大24ケタまでです。

再ダイヤルの記憶を消す

直前にかけた電話番号を他人に知られたくないときは、消去することができます。

操作のしかた

1 受話器を置いた状態で･･･

キャッチ/登録 **を押す**

2 再ダイヤル/着信記録 **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

電話番号を短縮ダイヤルに登録したいとき

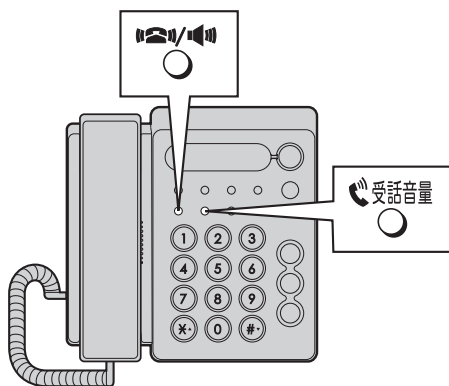
受話器を置いた状態で…

1. 再ダイヤル/着信記録 **を押す**
2. キャッチ/登録 **を押す**
3. 短縮 **を押す**
4. **登録させたいボタン（1～0）をひとつ押す**
5. キャッチ/登録 **を押す**

電話番号をホットラインダイヤルに登録したいとき

受話器を置いた状態で…

1. 再ダイヤル/着信記録 **を押す**
2. キャッチ/登録 **を押す**
3. **登録させたいホットラインダイヤルボタン（A、B、C）をひとつ押す**
4. キャッチ/登録 **を押す**

着信音・受話音・スピーカーの音量を変えるには

着信音量を変える

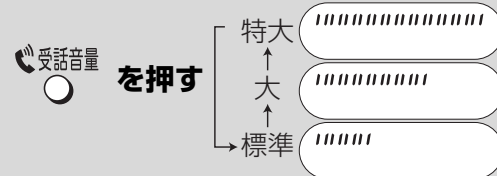
●はじめは、「**大**」になっています。

受話器を置いた状態で…

●押すたびに変わります。

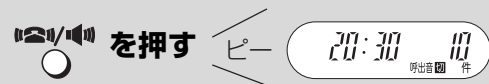
受話音量を変える

●はじめは、「**標準**」になっています。

通話中に…

●押すたびに変わります。

着信音を鳴らさないようにする

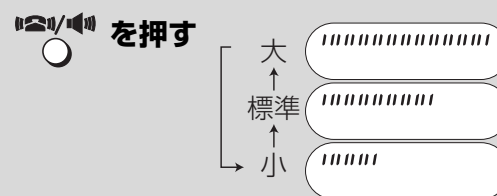
受話器を置いた状態で…
設定している音量で鳴ったあと、

「ピー」と鳴るまで、押し続ける（約5秒）

●液晶画面に 呼出音切 が表示されます。

●再び、着信音（呼出音）を鳴らすには、 を押します。（音量“**小**”で着信音が聞こえます。）

スピーカー音量を変える

●はじめは、「**標準**」になっています。

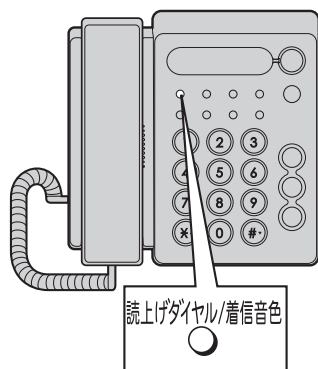
オンフックダイヤルやボイスホットラインダイヤルまたは留守録音の再生中など、スピーカーから音が聞こえているときに…

●押すたびに変わります。

お知らせ

●受話音量を“**特大**”にしているとき、音が歪む場合があります。このときは、音量を下げてください。
●着信音を“**切**”にしているときは、外から電話がかかってきても着信音は鳴りません。
●着信音を“**切**”にした状態で留守設定をすると、着信音やスピーカーから流れる音を出さないで留守録音することができます。
（サイレントモード）

着信音（音色）を変えるには

電話がかかってきたときの着信音（音色）を変えることができます。

●着信音は9種類の中から選ぶことができます。

着信音を変える

操作のしかた

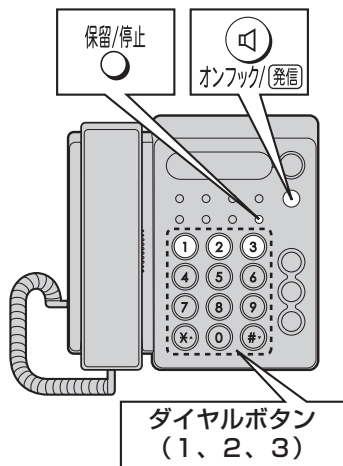
受話器を置いた状態で…

読上げダイヤル/着信音色 **を押す**

- 現在設定されている着信音が鳴ります。
- **読上げダイヤル／着信音色ボタン**を押すたびに、着信音の種類が切り替わって鳴ります。
- 押したときの着信音が選択されます。

着信音の種類

「プルルル プルルル」
「ポロロロ ポロロロ」
「ショートメロディ①」
「ショートメロディ②」
「ショートメロディ③」
「展覧会の絵」
「エリーゼのために」
「のばら」
「春」

保留メロディの曲を変えるには

3曲の中からお好きな曲を選ぶことができます。
●はじめは、「**峠の我が家**」になっています。

保留メロディ曲を変える

操作のしかた

1 受話器を置いた状態で…
オンフック/発信 **を押す**

2 保留/停止 **を押す**

3 保留メロディが流れている間に…
お好きな曲の番号（1～3）の1つを押す
1 2 3

4 曲を選んだら…
保留/停止 **を押したあと、** オンフック/発信 **を押す**

保留中に保留メロディを変更するには

保留中に…

お好きな曲の番号(1 ～ 3)を押します。

● 保留メロディが変わります。

■ 保留メロディの曲名

ボタン	曲 名
1	峠の我が家
2	メヌエット（バッハ）
3	ビューティフルドリーマー

留守番電話でできること

留守設定

留守ボタンを押す。または、おまかせ留守設定。

- **留守設定したいときは（☞27ページ）**
- **留守設定しなくても、設定した着信音の回数が鳴ると、自動的に電話がつながり、留守応答をはじめるおまかせ留守設定にできます。（☞33ページ）**

電話がかかってくると、自動的に電話がつながる

● 自分で留守設定した場合、4回。
● おまかせ留守設定の場合、設定した回数。

- **留守応答の着信音の回数やおまかせ留守設定の着信音の回数を変えたいときは（☞32、33ページ）**
- おまかせ留守設定の場合、1件目の用件が録音されると、2件目からは、着信音が4回鳴ってつながります。

相手の方に応答メッセージが流れる

応答メッセージがスピーカーから聞こえます。

- **固定の応答メッセージのかわりに、自分の声で応答メッセージを作りたいときは（☞31ページ）**

無音（1.2秒）

ピー

- **応答メッセージのあとの、無音時間を変えたいときは（☞35ページ）**
- 留守応答すると、応答メッセージに続いて相手の方には「**ピー**」と発信音が聞こえます。

相手の方の用件を録音

相手の方の声がスピーカーから聞こえます。（1件あたり最大約3分）

- **用件を録音しない留守設定もできます。応答専用（☞34ページ）**
- 録音が始まって10秒以上無音の場合、または用件が3分を越えると自動的に録音が終了します。

電話が切れると自動的に録音終了

● 用件が録音されると、日付・時刻が自動的に記録されます。**（日時スタンプ）**

録音の合計時間は、最大約10分（録音の状態によって、録音時間は変わることがあります。）で50件まで録音できます。（1件あたり最大約3分）
すでに通話録音（☞41ページ）をしているときは、録音時間や件数が減ります。

録音の残り時間がなくなると
自動的に「**応答専用**」に切り替わります。

50件目の用件が録音されたとき
用件の録音が終わったあと、自動的に「応答専用」に切り替わります。

⇩

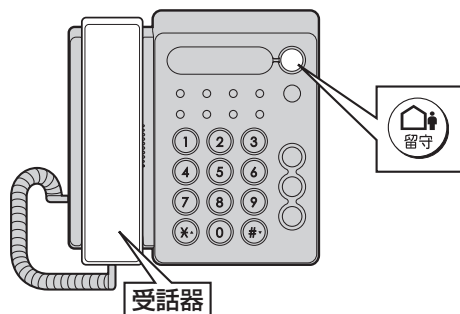
用件が録音されると、留守ボタンが点滅します。

● 用件の件数が表示されます。

お知らせ

● この電話機をファクシミリやPBX（構内交換機）、ホームテレホンなどの内線電話機としてお使いになると、設定した回数より早くつながったり、遅くつながったりすることがあります。
また、相手の方が電話を切っても、約3分間録音が止まらないことがあります。

留守設定をするには

お出かけ前に、留守ボタンを押して留守設定にします。

留守録音に設定する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

 を押す

- 「**ただいま留守にしております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。**」が流れ、設定されます。
- 録音できる残り時間が5分未満のときは、下のように残り時間が表示されます。
  このあと、通常の表示に戻ります。

録音残り時間

留守ボタンを押して、「ピピピピ」と鳴ったときは

留守設定ができません。

- 録音できる残り時間がないとき。
- 録音件数が50件録音されているとき。

このようなときは、不要な用件を消去してください。
（☞30ページ）

■ 留守設定中に電話にでるには

在宅中に相手の方の声を確かめてから、電話にでることができます。いたずら防止や、居留守を使いたいときなどに便利です。
（お声拝聴機能）

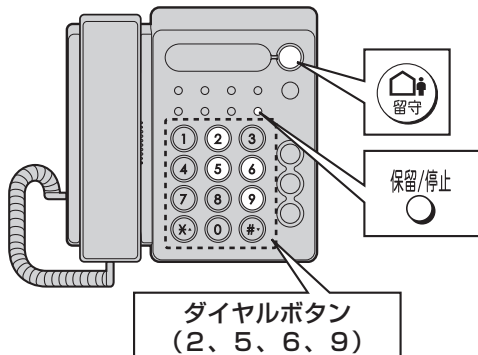
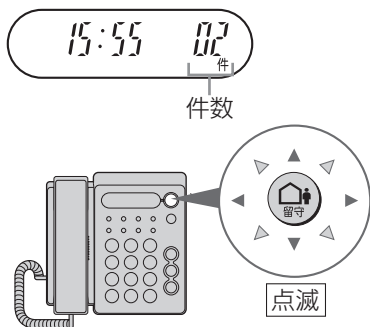
相手の方の声が聞こえているときに…
受話器を取ると、お話しできます。

- 受話器を取ると、留守録音が止まります。

お知らせ

- 留守設定したとき応答メッセージが流れますが、メッセージのあとの「**ピー**」という発信音はこの電話機のスピーカーからは聞こえません。
- 液晶画面が、他の機能の設定画面などになっているときは、留守録音に設定できません。**保留／停止ボタン**を押したあと、もう一度設定を行ってください。
- 留守設定をし忘れても自動的に電話につながるおまかせ留守録音にすることもできます。
  （☞33ページ）
- **応答専用の留守設定にすることもできます。**
  （☞34ページ）

留守録音された、用件を聞くには

留守ボタンが点滅していれば、用件が録音されています。

帰宅して用件を聞くとき

操作のしかた

留守設定状態で…

 を押す

（例）

PLAY 01 -02 件

新しく録音された用件の件数（「○**件です**」）が流れ、再生がはじまります。

- 留守設定は解除されます。（**留守ボタン**が消灯します。）
- 前の用件が残っている状態で新たに録音されたときは、新しく録音された件数を知らせたあと、新しい用件のみ続けて再生します。

用件の再生について

1件ごとに次の内容が聞こえます。

相手の方のメッセージ

例）「○○です。電話をかけてください。」

録音日付・時刻

例）**「○月○日**
午前（または午後）○時○分です。ピッ」
（時計を合わせておかないと、
「1月1日　午前0時0分です」と聞こえます。）

次のメッセージへ

すべての用件の再生が終われば
「**再生が終わりました**」が流れ、
自動的に止まります。

1件目から聞くとき

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

再生 2 を押す

- **留守ボタン**が点滅しているときに 再生 2 ボタンを押しても、用件は再生されます。
（そのまま**留守ボタン**の点滅は止まりません。）

■ **再生中に電話がかかってきたら**

着信音が鳴ると、再生は自動的に止まります。
そのまま電話にでると、お話しすることができます。

お知らせ

- **一度聞いた不要な用件は消去してください。**
（☞30ページ）
消去しないでそのままにしておくと、前の用件の最後に続けて録音され、録音残り時間が少なくなります。

用件の再生中にできる操作

操作のしかた

次の用件を聞くとき

(6) を押す

再生中の用件を聞き直すとき

(5) を押す

1件前の用件を聞くとき

(5) を2回押す

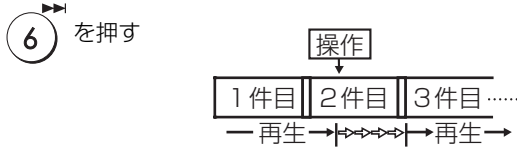
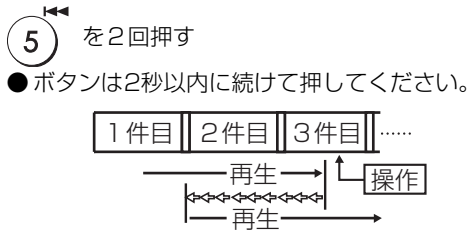
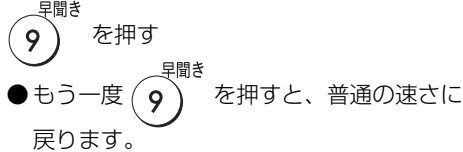
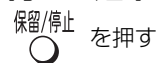
● ボタンは2秒以内に続けて押してください。

早聞き再生するとき

(9 早聞き) を押す

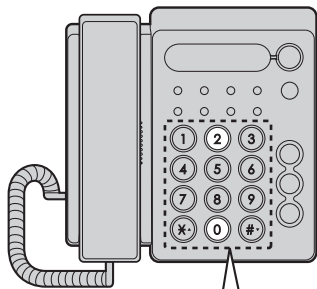
● もう一度 (9 早聞き) を押すと、普通の速さに戻ります。

再生を途中で止めるとき

(保留/停止) を押す

お知らせ

● 早聞き再生は用件のみで、電話番号、日付・時刻の速さは変わりません。

● 電話番号、日付・時刻を再生しているときに (9 早聞き) **ボタン**を押しても、早聞きで再生することはできません。

留守録音された、**用件を消すには**

不要になった用件や通話録音（☞41ページ）の内容を1件ずつ、またはまとめて消去することができます。

● 消去は、すべての用件や通話録音の内容を聞き終わってから行うことをおすすめします。

不要な用件だけを消す

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 再生 (2) **を押して用件を再生する**

PLAY 01 -02 件

● 消したい用件を選びます。（☞29ページ）

2 消去したい用件の再生中に…

消去 (0) **を押す**

01 -02 件

● 再生が一時停止します。
● 10秒以内に操作しないと「**ピピピピ**」と鳴って、通常の表示に戻ります。

3 10秒以内に…

消去 (0) **を押す**

●「ピー」と鳴り、再生中の用件が消去されます。このあと、10秒以内に 再生 (2) を押すと、消去した用件の次の用件が再生されます。

■ **途中で消去を止めるには**

上記の操作2で10秒以内に 再生 (2) を押します。

●用件の再生に戻ります。

すべての用件を消す

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 「ピー」と鳴るまで

消去 (0) **を押し続ける（2秒以上）**

20:05 02 件

⇩

20:05 00 件

●「すべての用件を消去します。」と聞こえ、用件が消去されます。

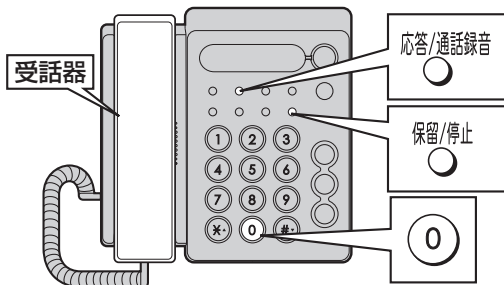
お知らせ

留守録音のメッセージが変わった場合は

● 録音の残り時間がないとき、または件数が50件になっていませんか。
●「**応答専用**」にしていませんか。（☞34ページ）

自分の声で応答メッセージを作るには

固定の応答メッセージのかわりに、自分の声で応答メッセージを作ることができます。

●自分の声で応答メッセージを作ると、固定の応答メッセージは流れなくなります。（おまかせ留守設定が働いたときも同様です。）
●応答専用メッセージは、自分の声で作ることはできません。常に固定の応答メッセージが流れます。

応答メッセージを録音する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 「ピッ」と鳴るまで 応答/通話録音 を押し続ける（2秒以上）

2 受話器を取る

3 「録音をどうぞ、ピー」と鳴ったら…
受話器で応答メッセージを話す（最大約20秒）

0' 18

●録音の残り時間が液晶画面に表示されます。
●録音は約20秒で自動的に止まります。

20秒以内に終わるとき

受話器を戻すか、応答/通話録音 または 保留/停止 を押します。

■ **応答メッセージの内容を確認するには**

応答/通話録音 を押す

■ **応答メッセージの内容を変えるには**

操作のしかた の操作1からやり直します
●前に録音した内容は消えます。

固定の応答メッセージに戻すとき

自分で作った応答メッセージを消すと、固定の応答メッセージが流れます。

受話器を置いた状態で…

1 「ピッ」と鳴るまで 応答/通話録音 を押し続ける。（2秒以上）

2 10秒以内に… 消去 0 を押す。

●このあと留守設定をすると、固定の応答メッセージが流れます。

■ **応答メッセージの参考例**

はい、○○です	ただいま、留守にしています。「ピー」という音が鳴りましたら、お名前とご用件を３分以内にお話しください。

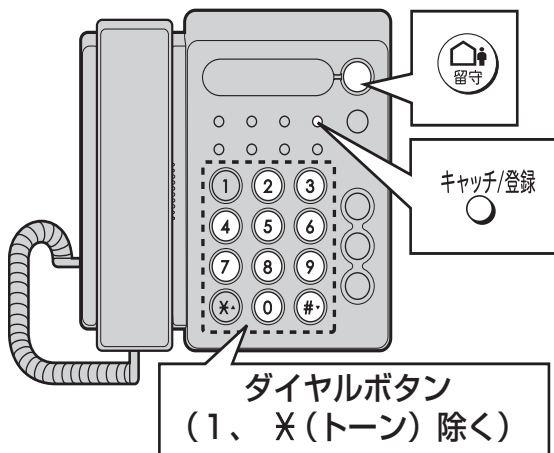
合計20秒以内に

お知らせ

●応答メッセージを録音しているときに、電話がかかってくると、録音は中止され、着信音が鳴ります。
このときは、一度受話器を戻したあと受話器を取ると、相手の方とお話しできます。
前に録音した応答メッセージも消えます。通話が終わったあと、もう一度、録音してください。
●応答メッセージの録音が終わると、「**ピー**」と鳴ります。
これは、録音が終わったことを知らせる音で、留守番電話が動作したとき相手の方に流れる発信音ではありません。

留守録音のメッセージが変わった場合は

●録音の残り時間がないとき、または件数が50件になっていませんか。
●「**応答専用**」にしていませんか。（☞34ページ）

着信音の回数を変えるには

自分で留守設定したときの着信音の回数や、おまかせ留守録音で用件が録音されているときの着信音の回数を変えることができます。

●はじめは、「**4回**」になっています。

また、トールセーバーに設定すると、留守録音に設定しているとき、外出先からかけた電話の着信音の回数によって、用件録音の有無を確認することができます。

留守応答の着信音の回数を変える

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 **を押す**

2 留守 **を押す**

3 # **を押す**

4 回数を選ぶ

(2) ～ (9) 、または (0) （トールセーバー）

● 2回～9回から選びます。
● 0を押すと、トールセーバーに設定されます。（☞43ページ）

5 キャッチ/登録 **を押す** ピー

■ **トールセーバーを解除するには**

操作のしかた の操作4で、(2) ～ (9) を押して留守応答の着信音の回数（2回～9回）を選びます。

トールセーバーと留守録音を設定中に外から電話をかけると

■2～3回の着信音でつながったとき用件が録音されています。

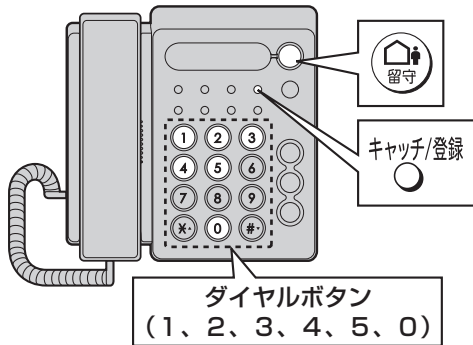
→リモート操作（☞42ページ）で用件を聞くことができます。

■2～3回の着信音でつながらなかったとき用件は録音されていません。

→ このとき（4回目の着信音が聞こえてすぐに）電話を切ると、通話料金がかかりません。

お知らせ

- ●各お断り設定時（サイレントお断り）は、留守応答回数の回数にはなりません。
- ●着信音をメロディに設定しているときは、設定した着信音の回数に相当する時間だけメロディが流れ、留守応答します。
- ●非通知お断りのサイレントお断り（☞60 ページ）や公衆電話または表示圏外お断り（☞58ページ）を設定しているときは、トールセーバーが働かない場合があります。
非通知お断りや公衆電話または表示圏外お断りの動作が優先されるためです。
- ●トールセーバーを設定しているときに、外出先の電話機から聞こえる着信音と、実際に鳴る着信音は、ずれることがあります。
このため、用件が録音されている場合でも、留守応答するまでに、外出先の電話機から聞こえる着信音が、3回聞こえることがあります。
- ●トールセーバーを設定しているときに、ナンバー留守録で録音されたものは用件がないため5～6回で留守応答します。（☞61ページ）

おまかせ留守録音を設定するには

おまかせ留守録音に設定する

操作のしかた

1 キャッチ/登録 **を押す**

2 留守 **を押す**

3 回数を選ぶ

1 ：6回

2 ：8回

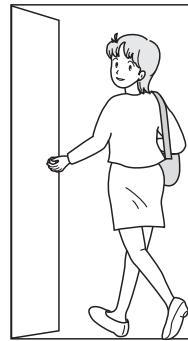
3 ：10回

4 ：12回

5 ：15回

● 解除するときは 0 を押します。

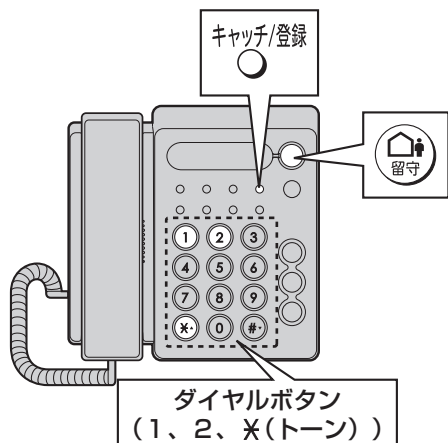
4 キャッチ/登録 **を押す**

おまかせ留守録音とは：
留守ボタンを押して留守録音に設定しなくても、設定した着信音の回数が鳴ると、自動的に電話がつながり、留守応答をはじめて用件を録音することができます。
（応答専用に設定しているときは、おまかせ留守録音は働きません。）
● はじめは、解除になっています。

■ **おまかせ留守録音を解除するには**

操作のしかた の操作3で 0 を押します。

お知らせ

● おまかせ留守録音を設定されるときは、録音可能時間、録音件数を確かめてからおでかけください。次のようなときは、おまかせ留守録音になりません。不要な用件を消去してください。(☞30ページ)
・録音できる残り時間がないとき
・録音件数が50件録音されているとき
● おまかせ留守録音が解除のときでも、ナンバー留守録の設定を「**いつもナンバー留守録する**」の設定にしている場合は、ナンバー留守録したあと自動的に留守設定されます。(☞61ページ)
また、特定番号お断り、非通知お断り、公衆電話／表示圏外お断りの設定を「**サイレント留守録音**」の設定にしている場合、サイレント留守録音したあと自動的に留守設定されます。
● おまかせ留守録音を設定していても、**留守ボタン**を押せば、自分で留守録音に設定することができます。(☞27ページ)
● おまかせ留守録音の場合、１件用件が録音されると、2件目からは留守応答の着信音の回数（☞32ページ）になります。

応答専用の留守設定をするには

用件を録音しない応答専用に設定することができます。

● はじめは留守録音になっています。

応答専用に設定する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 **を押す**

2 留守 **を押す**

3 ⋇ **を押す**

4 ② **を押す**

5 キャッチ/登録 **を押す** ピー

■ **再び、留守録音に設定するには**
操作のしかた の操作4で ① を押します。

留守設定する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

留守 **を押す**

●「ただいま留守にしております。おそれいりますがのちほどおかけ直しください。」が流れ、設定されます。

留守中に電話がかかってくると

着信音が4回（※）鳴ったら…
自動的に電話がつながる

⇩

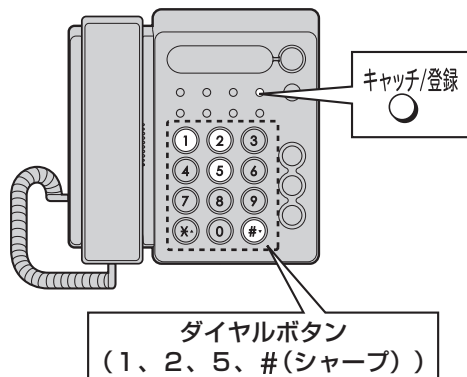
応答専用のメッセージが3回流れたあと…
電話が切れる

お知らせ

● 応答専用にすると、おまかせ留守設定は働きません。
●（※）留守応答の着信音の回数を変えると、変更した回数が鳴ります。（☞ 32ページ）

応答メッセージのあとの無音時間を変えるには

応答メッセージのあとの無音時間を「3.2秒」に変えると、不要な録音が少なくなります。

●はじめは、「**1.2秒**」に設定されています。

無音時間を変える

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 **を押す**

2 (#) **を押す**

3 (5) **を押す**

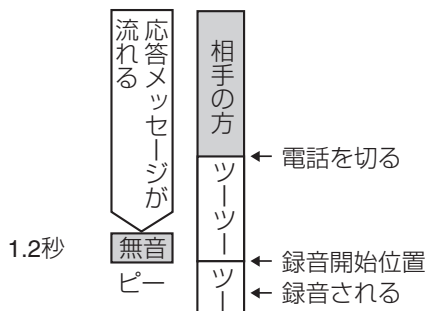
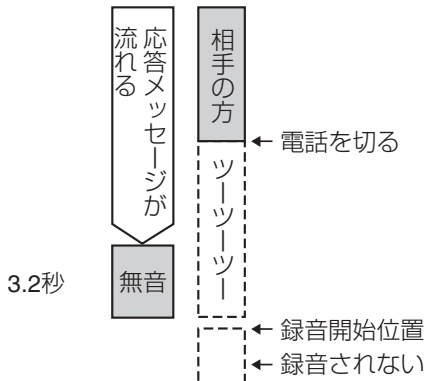
4 時間を選ぶ

(1)：1.2秒

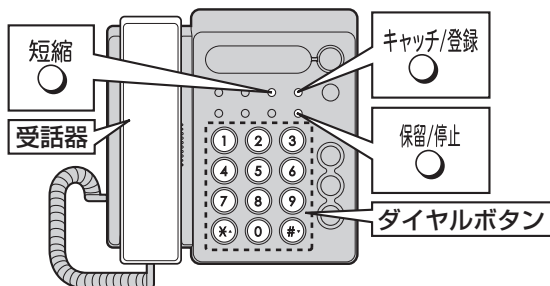
(2)：3.2秒

5 キャッチ/登録 **を押す**

■ **もう一度、時間を変えるには**

操作のしかた の操作1からやり直します。

●応答メッセージが流れている間に、相手の方が途中で電話を切っても「**ツーツー**」という音が録音され、用件は1件としてカウントされることがあります。

●応答メッセージが流れている間に、相手の方が途中で電話を切っても「**ツーツー**」という音が録音されにくくなります。

●「**ツーツー**」という音が録音されなければ、1件の用件としてカウントされません。

留守番電話

短縮ダイヤルに登録するには

よく利用される電話番号などは、あらかじめ短縮ダイヤルに登録しておくと便利です。
短縮ダイヤルには、最大10人分登録できます。

短縮ダイヤルに登録する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 **を押す**

2 短縮 **を押す**

3 **登録させたいボタン（ 1 ～ 0 ）を1つ押す**

| 1

＊ や ＃ は使えません。

4 **登録したい番号を市外局番から入力する**（最大24ケタ）

1 2 3
4 5 6
7 8 9
＊ 0 ＃

1 0323456789

● 電話番号を間違えたときは、保留/停止 を押した後、操作１からやり直します。

5 キャッチ/登録 **を押す** ピー

登録した電話番号を確かめるとき

受話器を置いた状態で…

1 短縮 **を押す**

2 **登録した番号のボタン（ 1 ～ 0 ）を押す**

● 登録した電話番号が表示されます。
● 登録されていないときは、「ピピピピ」と聞こえます。
● ＊ または ＃ を押して、登録した電話番号を順に確認することもできます。

■ **登録した電話番号を変更するときは**

操作のしかた の操作1からやり直します。（前の電話番号は消えます。）

■ **登録した電話番号を消去するには**

操作のしかた の操作４をとばして操作します。

■ **続けて別の電話番号を登録するには**

操作のしかた の操作１から繰り返します。

■ **途中で登録を止めるには**

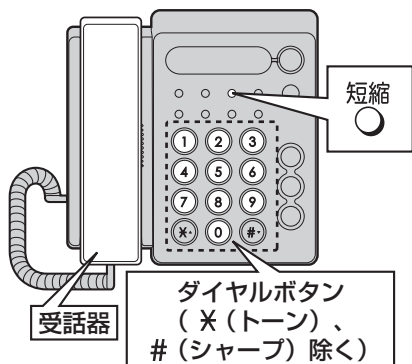
受話器を取り上げる、または 保留/停止 を押します。

お知らせ

● 登録中に電話がかかってくると、登録は中止されます。
● 登録した名前を記入しておきましょう。
83ページの短縮ダイヤルシートを切り取ってお使いください。
● 再ダイヤルから電話番号を短縮ダイヤルに登録することができます。（☞22ページ）

ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイサービスの契約をすると…

● 着信記録から電話番号を選択し、短縮ダイヤルに登録することができます。（☞64ページ）

短縮ダイヤルを使うには

短縮ダイヤルで電話をかける

操作のしかた

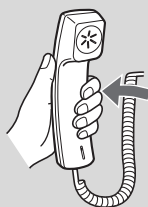
受話器を置いた状態で…

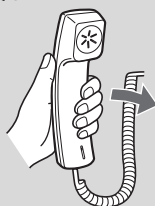
1 短縮 を押す

2 かけたい相手の方を登録したボタン（1 〜 0）を1つ押す

1 0323456789

● 登録した電話番号が表示されます。
● 短縮ダイヤルを登録していないボタンを押したときは、「ピピピピ」と聞こえます。

3 受話器を取る

● 表示されている電話番号に発信されます。

4 通話が終わったら…
受話器を戻す

25ケタ以上の番号をダイヤルするとき

短縮ダイヤルには、電話番号を最大24ケタまでしか登録できません。25ケタ以上の電話番号のときは、番号を分けて登録しておけば続けて使えます。

1 受話器を取る

2 短縮 を押す

3 1つめの番号を登録したボタンを押す

4 短縮 を押す

5 2つめの番号を登録したボタンを押す

● はじめの電話番号をダイヤルしたあと、次の電話番号が自動的にダイヤルされます。（チェーンダイヤル機能）

お知らせ

● オンフックダイヤルでも、短縮ダイヤルを使って電話をかけることができます。

ホットラインダイヤルを使うには

よく利用される方をホットラインダイヤルに登録しておくと、ホットラインダイヤルボタンを押すだけで電話をかけることができます。(3件)

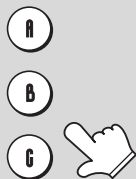
ホットラインダイヤルに登録する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 **を押す**

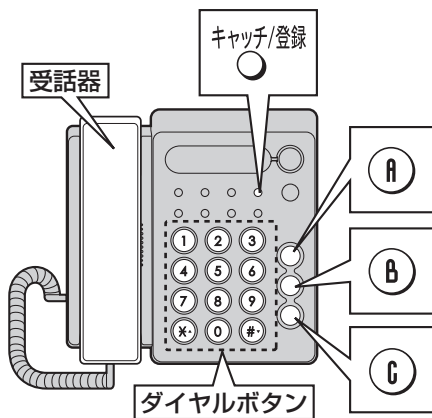
2 ホットラインダイヤルのA～Cを押す

ホットラインダイヤル

3 電話番号を市外局番から入力する（最大24ケタ）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 #

0323456789

4 キャッチ/登録 **を押す**

● 電話番号が登録されます。

■ **途中で登録を止めるには**

受話器を取り上げる、または 保留/停止 を押します。

■ **登録した相手の方を変更するには**

操作１からやり直します。
（前の電話番号は、消えます。）

■ **登録した相手の方を消去するには**

操作3をとばして操作します。

●ボイスホットラインダイヤル登録時（☞40ページ）には、番号・録音内容ともに全て消えます。

お知らせ

●再ダイヤルや着信記録をホットラインダイヤルに登録することができます。（☞22、64ページ）

ホットラインダイヤルで電話をかける

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 ホットラインダイヤル（A、B、C）を押す

● スピーカー表示（ ）が表示され、自動的に発信します。

2 相手の方が電話にでたら…

受話器を取って相手の方と話す

3 通話が終わったら…

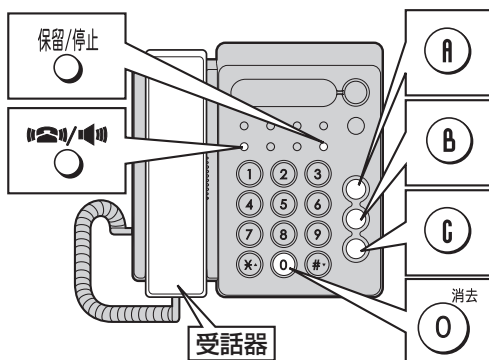
受話器を戻す

お知らせ

● **ホットラインダイヤルボタン**を誤って押すと、電話をかけたままになりますので、注意してください。

● ホットラインダイヤルで電話をかけるときに、受話器を取ったあと、または**オンフック／発信ボタン**を押したあと、**ホットラインダイヤルボタン**を押しても、電話をかけることができます。

ボイスホットラインダイヤルを使うには

ホットラインダイヤルには、名前を録音することができます。（ボイスホットラインダイヤル）

ボイスホットラインダイヤルを登録する

操作のしかた

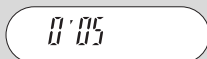
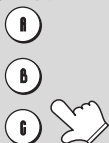
受話器を置いた状態で…

1 ホットラインダイヤルを登録する

● 「ホットラインダイヤルに登録する」（☞38ページ）の操作1～4を行う。

2 「ピッ」と鳴るまで、ホットラインダイヤルのA～Cを押す（2秒以上）

ホットラインダイヤル A B C

0'05

3 受話器を取る

4 「録音をどうぞ、ピー」と鳴ったら…受話器で名前を録音する（最大約5秒）

● 録音残り時間が表示されます。

● 録音は約5秒で自動的に止まります。

5秒以内に終わるとき

受話器を戻すか、保留/停止を押します。

■ **録音の内容を変えるには**

操作2からやり直します。
（前に録音した内容は、消えます。）

■ **録音した内容を消去するには**

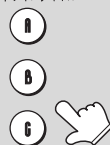
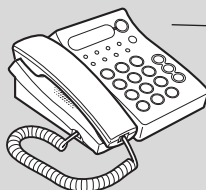
操作2を行ったあと、消去0を押します。

ボイスホットラインダイヤルで電話をかける

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 ホットラインダイヤル（A、B、C）を押す

ホットラインダイヤル A B C

● ボイスホットラインダイヤルを登録しているときは、録音した内容を発声します。

● スピーカー（◁）が表示され、自動的に発信します。

2 相手の方が電話にでたら…

受話器を取って相手の方と話す

3 通話が終わったら…

受話器を戻す

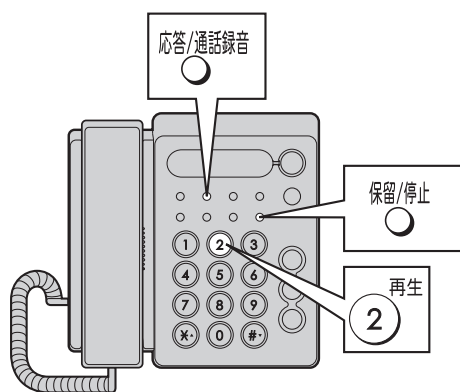
お知らせ

● 用件録音、通話録音などで録音残り時間が5秒未満のときは、ボイスホットラインダイヤルは登録できません。

● **ホットラインダイヤルボタン**を誤って押すと、電話をかけたままになりますので、注意してください。

● ボイスホットラインダイヤルの再生中に、受話音量/スピーカー音量ボタンを押すと、スピーカーから聞こえる音量を調整することができます（☞23ページ）

● ホットラインダイヤルで電話をかけるときに、受話器を取ったあと、または**オンフック／発信ボタン**を押したあと、**ホットラインダイヤルボタン**を押しても、電話をかけることができます。このとき録音の内容は発声しません。

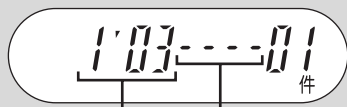
通話内容を録音するには（通話録音）

外の相手の方との通話中に、相手の方の声を録音しておけば、電話を切ったあとに聞き直すことができます。

●録音した内容は、留守録音の用件と同じ扱いになります。留守録音の項目もごらんください。
（☞26〜30ページ）

録音する

操作のしかた

1 通話中に…

応答/通話録音 **を押す**

通話時間表示　録音できる時間の目安（録音中に表示）

10〜8分	- - - ⁂ ←点滅
8〜5分	- - ⁂⁂
5〜2分	- ⁂⁂⁂
2分未満	⁂⁂⁂⁂

●通話録音が始まります。（最大約10分）

2 録音を止めるには…

応答/通話録音 **または** 保留/停止 **を押す**

●電話を切っても録音は止まります。

録音できる時間や件数は？

最大約10分（録音の状態によって、録音時間は変わることがあります。）または最大50件まで録音できます。
すでに留守番電話の用件（☞28ページ）が録音されているときは、録音時間や件数は減ります。

●録音できる時間がなかったり、録音件数が50件になっているときは、「**ピピピピ**」と鳴り録音できません。

録音内容を聞く

操作のしかた

電話を切ったあと…

再生 ② **を押す**

●録音されている件数（通話録音と留守録音の用件の合計）がアナウンスされて、1件目から順に再生が始まります。
●すべての用件や通話録音の再生が終わると、自動的に止まります。
●一度聞いた内容を聞き直したり、次の通話録音を聞いたり、早聞きをするときは、29ページをごらんください。

■ 途中で再生を止めるには

再生中に…

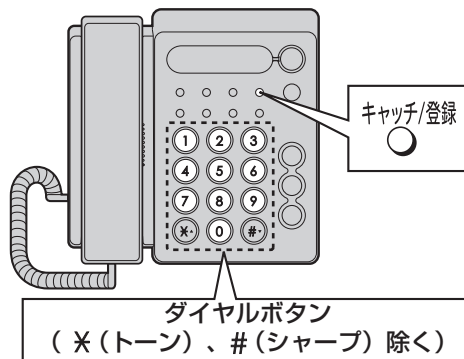
保留/停止 を押します。

お知らせ

●通話録音中に録音残り時間がなくなったときは、録音が終了します。
●通話録音中は、保留することはできません。

便利な機能

外出先から留守番電話の用件を聞くには（リモート操作）

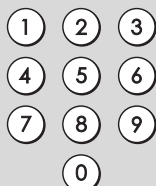
暗証番号を登録しておけば、外出先の電話機から電話をかけ留守番電話に録音されている用件を聞くことができます。

暗証番号を登録する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 **を押す**

2 再生 ② **を押す**

3 登録したい暗証番号を４ケタ押す

入力した文字を表示

● ＊ や ＃ は使えません。

4 キャッチ/登録 **を押す**　ピー

● 暗証番号が登録されます。

暗証番号が登録されているか確かめるには

受話器を置いた状態で…

キャッチ/登録 ② **の順に押す**

登録されているとき

登録されていないとき

● 操作を終わるときは 保留/停止 を押します。

■ **暗証番号を変更するには**

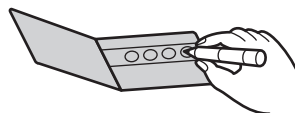
操作のしかた の操作１からやり直します。
（前の暗証番号は消えます）

■ **暗証番号を消すには**

操作のしかた の操作３をとばして操作します。

●暗証番号を消すと、外出先の電話機からのリモート操作ができなくなります。

■ **暗証番号を登録したとき**

登録した暗証番号は、83ページのリモート操作手順カードに記入してください。

●外出するときは、このカードを切り取ってお出かけください。

お知らせ

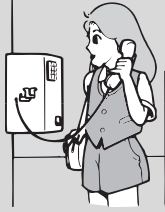
● 暗証番号の内容を確かめることはできません。
● 暗証番号を知らない人でも、偶然番号が合い、盗聴されることも考えられます。
留守番電話は、重大な秘密などの連絡用としてではなく、便利な伝言板としてお使いになることをおすすめします。
● 登録中に電話がかかってくると、登録は中止されます。

外出先から留守番電話の用件を聞くには（リモート操作）

外出先の電話機から電話をかけ、留守番電話に録音されている用件を聞くことができます。
●各操作は１分以内に行ってください。（１分以上あいだをあけると電話は切れます。）

外出先から用件を聞くとき

操作のしかた

1 自宅に電話をかける

●外出先の電話機（プッシュホンまたはトーン信号を出せる電話機）から、自宅に電話をかけます。

トールセーバーを設定しておくと

用件が録音されているときは、２回で留守応答します。用件が録音されていないときは、５回で留守応答します。（☞32ページ）

外出前にご確認ください

暗証番号は登録しましたか。
（☞42ページ）
暗証番号は覚えていますか。
●暗証番号が登録されていないときや、わからないときは、リモート操作はできません。

2 応答メッセージが聞こえている間に…

 # を押す

●応答メッセージが止まります。
止まらないときは、もう一度押します。

ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合

電話がつながったあと、＊ を押してトーン信号に切り替えてから操作してください。

（電話機によってはトーン信号に切り替えるボタンが異なることがあります。）

3 応答メッセージが止まったら…
暗証番号○○○○(4ケタ)を押す

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
⓪

暗証番号を押すときは

●10秒以上あいだをあけると、「**ピピピピ**」と聞こえます。そのときは、暗証番号をはじめから押し直してください。
●10 秒以上操作をしない、または暗証番号をまちがえると、エラーとなり「**ピピピピ**」と聞こえます。２度目のエラーで電話が切れます。
●ゆっくりと確実に押してください。

4 # を押す

●「**ピピピピ**」と聞こえたときは、暗証番号がまちがっています。このときは、暗証番号を押し直してください。

用件が録音されていると…

「ピッ○件です」と聞こえます。

新しく録音された用件が最後まで再生されます。

⇩

再生が止まります。

 1分以内に…

他のリモート操作をする。（次ページ） | 電話を切る。

●用件の件数が聞こえないときは、新しい用件が録音されていません。

新しい用件とは？

留守ボタンを押して再生したあとに録音された用件のことです。
リモート操作で新しい用件を再生してもそれらはまだ新しい用件として扱われます。
一度聞いた用件（消去しないで残っている用件）を聞きたいときは ① # を押してください。

外出先から留守番電話の用件を聞くには（リモート操作）

	行いたい操作	押すボタン	動　　作
再生中	用件を録音した相手の方の電話番号を確かめる（「ナンバー・ディスプレイ」契約時）	1 #	●再生が途中で止まり、かけてきた相手の方の電話番号と日付・時刻が聞こえます。続いて次の用件が再生されます。 ●電話番号が記録されていないときは、日付・時刻だけが聞こえます。
	再生中の用件を聞き直す	3 #	●再生中の用件を最初から再生します。
	1件前の用件を聞き直す	3 3 #	●1件前の用件を頭出しして再生します。
	次の用件を聞く	4 #	●次の用件を頭出しして再生します。
	早聞きする	#	●ボタンを押した所から早聞き再生します。もう一度、押すと普通の速さに戻ります。
	再生を止める	5 #	●再生が停止します。
停止中	すべての用件を聞き直す	1 #	●「**○件です**」と留守番電話に録音されたすべての用件件数が聞こえ、すべての用件が再生されます。 ●ナンバー・ディスプレイ契約時は、用件のあとに、相手の方の電話番号が聞こえます。また、用件が録音されていない着信も、相手の方の電話番号が聞こえます。
	すべての用件を消去する	0 #	●「**すべての用件を消去します**」と聞こえます。消去が完了すると「**ピー**」と鳴ります。「**ピー**」と鳴るまでは、次の操作はできません。 ●次の用件は、新しく1件目として録音されます。
	自分の声で応答メッセージを録音（変更）する	＊ # ⇨ **「録音をどうぞ　ピー」と聞こえたら応答メッセージを話す。** ●録音は、約20秒で自動的に止まります。 ●20秒以内に録音を終わるときは、# を押します。 ●録音した応答メッセージが再生されます。	

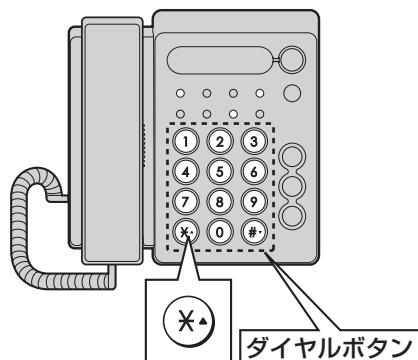
用件に続いてこんなメッセージが聞こえたら

「**非通知です**」-------- 電話番号が通知されていないとき
「**公衆電話です**」------ 公衆電話からのとき
「**表示圏外です**」------ 電話番号が通知できない地域や回線のとき
「**受信エラーです**」----- 情報が正しく受信できないとき

お知らせ

- 早聞きで再生しても、日付・時刻・電話番号は普通の速さで再生されます。
- 日付・時刻・電話番号の再生中に # を押しても、早聞き再生にはなりません。
- 再生中に 0 # を押しても、すべての用件を消去することはできません。
  5 # を押して再生を止めてから、消去の操作を行ってください。

便利な機能

ダイヤル回線でトーン信号を送るには

ダイヤル回線をお使いの場合でも、相手の方を呼び出したあと、トーン信号を送ることができます。
次のようなプッシュホンサービスなどにご利用いただけます。

●銀行の残高照会や各種アンサーサービス
●クレジット通話サービス
●ポケットベルサービス
●ホームテレホンにおけるテレコントロール
●留守番電話におけるリモート操作など

トーン信号を送る

操作のしかた

1 各種サービスに電話をかける

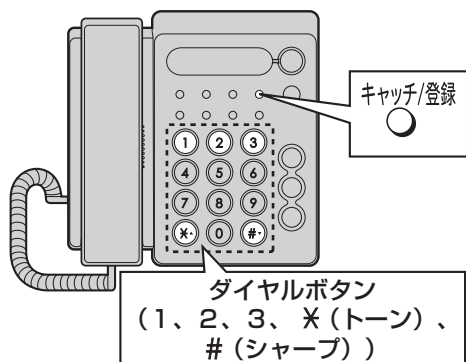
●テレホンサービスのメッセージが聞こえます。

2 トーン信号切替ボタン（ ）を押す

●これ以降は、**ダイヤルボタン**を押すとトーン信号が送られます。
●電話を切ると、自動的にもとのダイヤル回線の信号（パルス信号）に戻ります。

お知らせ

●**トーン信号切替ボタン** を使っても、サービスを受けられない場合もあります。
●具体的な利用方法については、各サービスの提供先へお確かめください。

ISDN回線のターミナルアダプターやADSLのスプリッタに接続して使うには

●ISDN回線のターミナルアダプターに接続してお使いになるときやADSLをご利用になるとき、自分の声や相手の方の声が大きく聞こえて話しづらいときや、受話器を持ち上げると「ピーピー」と鳴ることがあります。
このようなときは、次の操作で“小さくする”に設定してご使用になることをおすすめします。

●電話基地局から離れた場所でお使いのときは、回線のロスにより、相手の方の声が聞こえにくくなることがあります。このようなときは、次の操作で“大きくする”に設定してご使用になることをおすすめします。

回線調整

●はじめは、「**通常**」になっています。

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 **を押す**

2 (#) **を押す**

3 (⚹) **を押す**

4 (3) **を押す**

5 **小さくする** (1)
標準（通常）(2)
大きくする (3)

●ターミナルアダプターに接続してお使いになったあとに、一般回線に接続してお使いになるときは、“通常”にしてください。

6 キャッチ/登録 **を押す** ピー

お知らせ

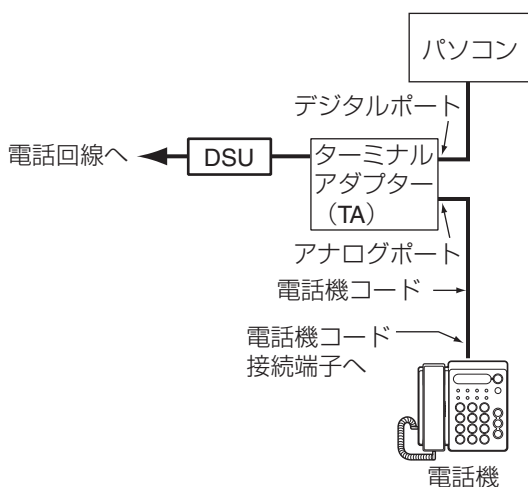
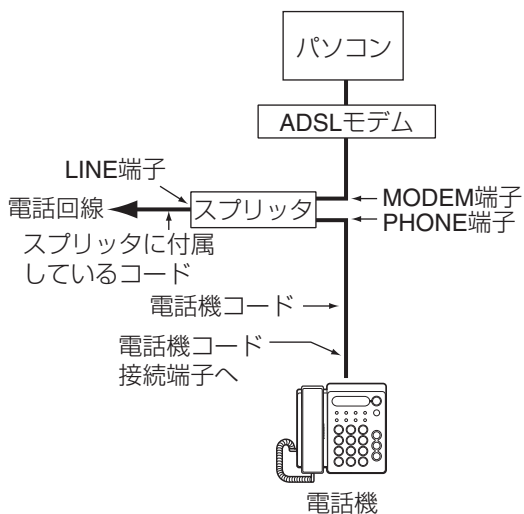
●ターミナルアダプターの種類によっては、電話をかけるときに「**ツー**」という音が聞こえないことがあります。
●ターミナルアダプターのアナログポートは疑似的にアナログ回線と同等の環境を作り出していますが、本当のアナログ回線ではありません。したがって、使用されているターミナルアダプターによっては接続ができても、うまく通信できない場合もあります。
●停電中は、使用されているターミナルアダプターの種類によっては、お使いいただけない場合があります。
●ターミナルアダプターの種類によっては、音の大きさを変えられるものがあります。大きく聞こえて話しづらいときは、音の大きさを変えてみてください。

電話回線をADSLやISDNに変更したときは

パソコンでインターネットやEメールを利用されるため、電話回線の種類を変更されたときは、次のように電話機コードをつなぎかえたり、回線種別を変更してください。
どの場合も、これまでにつないでいるコードをすべて外してから始めると間違いやすくなります。できるだけ少しずつ外したり、接続してつなぎかえることをおすすめします。

ADSLに変更したとき

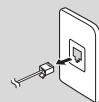
ADSLは、サービス提供会社によって接続の方法などが異なる場合もありますが、代表的な例について説明します。

ISDNからADSLに変更したときは

お知らせ

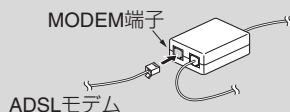
● ポートや端子の名称はADSL各サービス会社またはスプリッタのメーカーにより異なることがあります。

回線をつなぎかえる

操作のしかた

1 電話回線から、ISDNのターミナルアダプタ（TA）またはDSU（デジタル・サービス・ユニット）につながっているコードを外す

2 電話回線に、ADSLのスプリッタをつなぐ

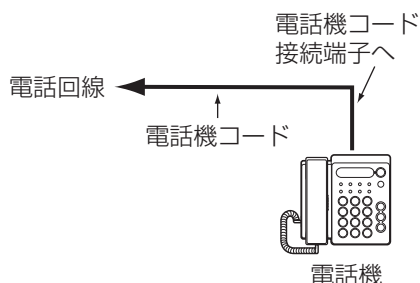
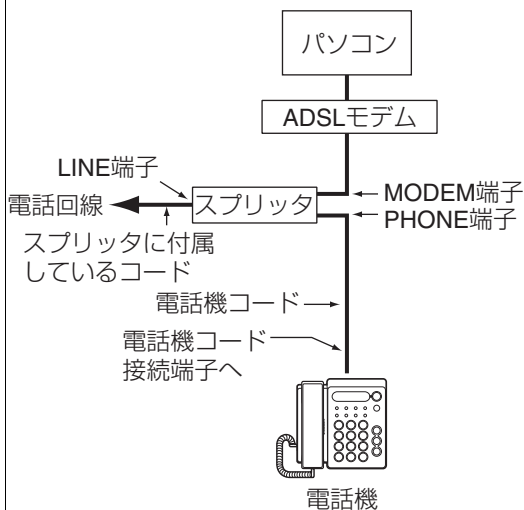
3 ISDNのTAのアナログポートにつないでいた電話機の電話機コードをスプリッタのPHONE端子につなぐ

4 スプリッタのMODEM端子には、ADSLモデムをつなぐ

● パソコンとの接続のしかたは、ADSLモデムに付属の取扱説明書をご覧ください。

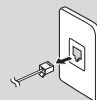
5 電話機の回線種別は、契約している回線種別に設定する

● 以前一般回線で20PPSまたは10PPSで契約されていて、ISDNに変更されたあとADSLに変更された場合、トーン（プッシュ回線）から20PPSまたは10PPSに変更する（戻す）のを忘れないようにしてください。
確実に変更するために、手動で設定されることをおすすめします。（☞ 15ページ）

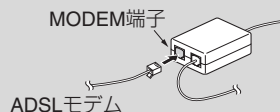
電話回線を ADSL や ISDN に変更したときは

一般回線からADSLに変更したときは

一般回線からADSLに回線をつなぎかえる

操作のしかた

1 電話回線から、電話機の電話機コードを外す

2 電話回線に、ADSLのスプリッタをつなぐ

3 スプリッタの PHONE 端子に電話機の電話機コードをつなぐ

4 スプリッタのMODEM端子には、ADSLモデムをつなぐ

- パソコンとの接続のしかたは、ADSLモデムに付属の取扱説明書をご覧ください。
- **電話機の回線種別は、変更する必要はありません。**
  ただし、電話の受発信がうまくできないようであれば、設定を確認してください。
  （☞ 15ページ）

お知らせ

- 端子の名称はADSL各サービス会社またはスプリッタのメーカーにより異なることがあります。

一般回線やISDNからADSLに変更した場合、サービス会社や接続条件によっては、次のようになります。

- 電話にノイズが入ったりすることなどがあります。その場合は、各ADSLサービス会社にご相談ください。
- 電話番号を通知するように選択されていても、携帯電話、PHSに発信した場合は、非通知になることがあります。
- 発信時、局番の頭に0000、0120、0570、0990などをつけた場合、また110、119、177、117、186、184、122などの番号にかけたとき、かからない（つながらない）などといった現象が発生することがあります。
  このときは、NTTと契約されている回線種別と電話機の回線設定が合っているかを確認していただき、合っていない場合は手動で設定し直してください。（☞ 15ページ）
- ADSL には、加入電話と共用するタイプ（タイプ 1）と、共用しないタイプ（タイプ 2）とがあります。タイプ2のときは、同じ電話回線に電話機をつなぐことはできません。
- ADSLモデムには電話機コードの差込口の他にLANケーブルの差込口もついています。電話機コードを誤って差し込まないよう注意してください。
  詳しくは、ADSLモデムに付属している取扱説明書をご覧ください。

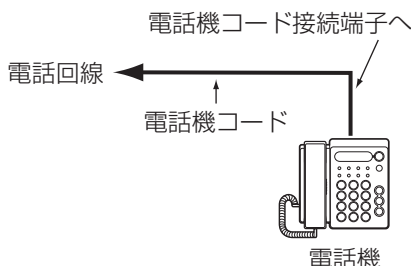
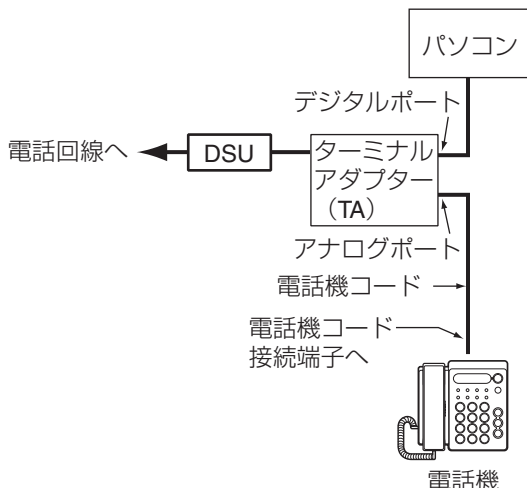
ISDNに変更したとき

一般回線からISDNに変更したときは

● 一般回線接続図

電話機コード接続端子へ
電話回線
電話機コード
電話機

● ISDN接続図

パソコン
デジタルポート
電話回線へ
DSU
ターミナルアダプター（TA）
アナログポート
電話機コード
電話機コード接続端子へ
電話機

お知らせ

- ポートの名称はターミナルアダプタのメーカーにより異なることがあります。
- 「ナンバー・ディスプレイ」サービスをご利用になるときは、TAもナンバー・ディスプレイに対応している必要があります。対応状況は、お手持ちのTA メーカーにお問い合わせになるか、TAメーカーのホームページで確認してください。
- 「ナンバー・ディスプレイ」サービスをご利用にならないときは、サービスの利用の設定を「利用しない」に設定してください。（☞54ページ）
- TAによっては、電源を入れないと電話機が動作しない機種があります。詳しくは、TAの取扱説明書をご覧ください。
- ISDN回線には極性があります。極性が合わないと電話の受発信ができなくなります。必ず極性を合わせてください。
詳しくは、TAメーカーにお問い合わせください。

一般回線からISDNに回線をつなぎかえる

操作のしかた

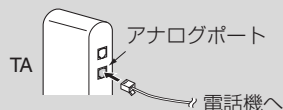
1 ISDNのターミナルアダプタ（TA）を設置し、デジタルポートにパソコンを接続する

- パソコンとの接続のしかたは、ISDNのTAに付属の取扱説明書をご覧ください。

2 電話回線から、電話機の電話機コードを外す

3 電話回線に、DSU（デジタル・サービス・ユニット）をつなぐ

- TA によっては DSU を内蔵している機種もあります。
詳しくは、TAの取扱説明書をご覧ください。

4 電話機の電話機コードを、TAのアナログポートにつなぐ

5 電話機の回線種別を、トーン（プッシュ回線）に変更する（☞15ページ）

PBX（構内交換機）やホームテレホンの内線電話機として使うには

外線に電話をかける

操作のしかた

1 受話器を取る

2 外線につなぐ番号を押す

● 一般的には「0」がよく使われています。設置するPBXによっては番号が異なることがあります。

3 “ツー”という音が聞こえたら…
相手の方の電話番号を押す

再ダイヤルを使えるようにするには

外線への電話を再ダイヤルするときは、外線につなぐ番号と相手の方の電話番号の間に、発信音を待つ時間（ポーズ時間）を加えておく必要があります。

外線につなぐ番号を押したあと…

再ダイヤル/着信記録 を押す

● 1回押すと約4秒、2回目からは約2秒の間隔があきます。
● 次に同じ相手の方に電話をかけるときは、再ダイヤルが使えます。
● 短縮ダイヤルに電話番号を登録するときは、外線につなぐ番号に続き、再ダイヤル/着信記録 を押したあと、電話番号を登録します。
再ダイヤル/着信記録 を押すと、液晶画面に［ ␣ ］が表示されます。

お知らせ

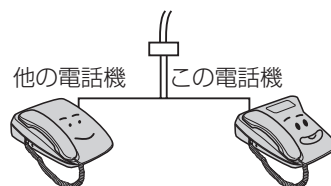
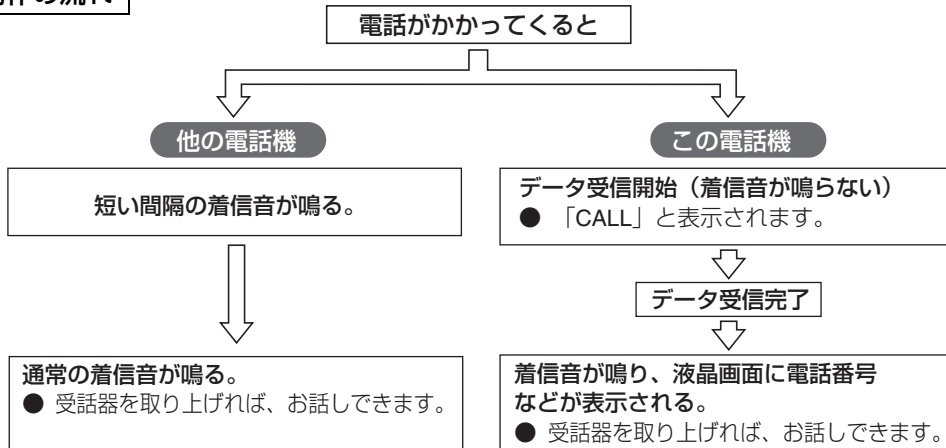
● PBXやホームテレホンの種類によっては、操作方法が異なることがあります。
● この電話機は自動的に電話回線種別を選んでくれますが、PBXやホームテレホンの種類によっては正しく選べないことがあります。このときは、手動で回線種別を選んでください。
（☞15ページ）
●「ナンバー・ディスプレイ」サービス（☞54ページ）を契約し、利用するときは、PBX（構内交換機）やホームテレホンに接続しないでください。
● PBXやホームテレホンに接続する場合は、ナンバー・ディスプレイの利用を解除してください。利用する設定になっていると、電話を受けられない場合があります。（☞54ページ）

「ナンバー・ディスプレイ」サービスについて

「ナンバー・ディスプレイ」サービスとは？

「ナンバー・ディスプレイ」サービスとは、かけてきた相手の方の電話番号を電話機などの液晶画面に表示させるNTT のサービスです。
この電話機は、サービスに契約し、利用の設定※がされていると、かけてきた相手の方の電話番号などを液晶画面に表示させることができます。
※はじめは、「**サービスを利用する**」に設定されています。

ナンバー・ディスプレイサービスを使うときのご注意

「ナンバー・ディスプレイ」サービスでは、着信音が鳴る前に電話番号などのデータが送られてきます。
この電話機では、データ受信中は着信音が鳴らないようにしていますので、他の電話機（「ナンバー・ディスプレイ」サービスに対応していない電話機）と並列につないだときは、次のことに注意してください。

■ 他の電話機で短い間隔の着信音が鳴っているときの注意

- 他の電話機側の受話器を取り上げないでください。かけてきた方の電話番号などを表示することができなくなります。
- 他の電話機側の受話器を取り上げてもお話しはできません。
  もし、取り上げたときは、5秒以内に受話器を戻してください。
  受話器を取り上げたままにしておくと、相手の方は「**ツーツー**」と話し中となってしまいます。

■ 他の電話機に留守番機能があるときの注意

- 他の電話機側の留守番機能を働かないようにしてください。
  短い間隔の着信音で他の電話機が留守応答すると、かけてきた方の電話番号などを表示することができなくなります。

■ ファクシミリやホームテレホン、PBX（構内交換機）につないでいるときの注意

- 電話番号などを表示することができません。
  「ナンバー・ディスプレイ」サービスを使って電話番号などを表示させたいときは、ファクシミリやホームテレホン、PBX（構内交換機）につながないでください。

お知らせ

- 「ナンバー・ディスプレイ」サービスに対応した電話機と並列につなぐ場合は、一方の電話機のサービスの利用を止めてください。
- 接続されている電話機によっては、かけてきた相手の方の電話番号が正確に表示されないことがあります。

「ナンバー・ディスプレイ」サービスを利用するためには、54ページの「サービスに契約するには」をごらんください

■迷惑電話に対応する場合

電話番号を通知してくる相手の方には：
- 相手の方の電話番号表示で、電話に出るか出ないかを判断する。
- 電話を拒否してメッセージを流す。
- 留守番機能で応答する。

電話番号を通知してこない相手の方には：
- 電話を拒否してメッセージを流す。
- 留守番機能で応答する。

公衆電話からかけてくる相手の方には：
- メッセージを流す。

表示圏外からかけてくる相手の方には：
- メッセージを流す。

■かかってきた電話を利用したい場合

電話番号を通知してくる相手の方には：
- ダイヤルせずにかけ直す。
- 留守録再生時に電話をかける。
- 留守録された番号を確かめる。
- かかってきた番号を短縮ダイヤル、ホットラインダイヤルに登録する。

相手の方がどのように電話をかけてきたか

電話番号通知

電話番号を通知してかけてきた場合、
相手の方からの電話は、番号を確認できます。
(☞55ページ)

電話番号非通知

相手の方が番号を通知しない方法でかけた場合、または、「通常非通知（回線ごと非通知）」の契約をされている回線からかけた場合。

公衆電話

相手の方が公衆電話を使ってかけた場合。

表示圏外

相手の方が番号通知ができない地域（国際電話など）や回線（アナログ式携帯電話機など）からかけた場合。

「ナンバー・ディスプレイ」サービスを利用するとこんなことができます

特定番号お断り

あらかじめ登録した特定の方から電話がかかってくると、着信音を鳴らさずに留守応答または、お断りメッセージを流すことができます。

☞56ページ

ナンバー留守録

用件が録音されなかった電話や、留守応答する前に切れた電話も相手の方の電話番号と日時を記録し、用件再生時に確認できます。

☞61ページ

着信記録＆コールバック

かかってきた電話番号と日時を、最大20件まで記録し、あとから液晶画面で確認することができます。
また、液晶画面で確認中に簡単にその電話番号へかけ直すことができます。

☞63ページ

着信記録から短縮ダイヤルやホットラインダイヤルに登録

着信記録から相手の方の電話番号を、短縮ダイヤルやホットラインダイヤルに登録することができます。

☞64ページ

着信鳴り分け

短縮ダイヤルやホットラインダイヤルに登録されている方からの電話、電話番号を通知しないでかかってきた電話、公衆電話や表示圏外からの電話を、着信の種類により着信音を変えることができます。

☞66ページ

非通知お断り

着信音を鳴らさずに留守応答または、お断りメッセージを流すことができます。

☞60ページ

公衆電話／表示圏外お断り

電話番号を入力するようにお知らせし、短縮ダイヤルやホットラインダイヤルに登録されている方のみ呼び出しを行います。登録されていない方に対しては、着信音を鳴らさずに留守録音またはお断りメッセージを流すことができます。

☞58ページ

サービスに契約するには

「ナンバー・ディスプレイ」サービスを利用するためには、NTTへ「ナンバー・ディスプレイ」サービスの申し込みを行います。
このあと、液晶画面に電話番号などを表示できるようになります。

● はじめは、**サービスを利用する設定**になっていますので、設定操作は必要ありません。

サービスに契約する

NTT へ「ナンバー・ディスプレイ」サービスの申し込みが必要です。
（月額使用料および工事費が必要です。）

お申し込みは…

局番なしの『116 番』、またはお近くのNTT 支店・営業所へどうぞ

⇩

電話機の設定が「サービスを利用する」になっているとき…
液晶画面に電話番号を表示します。
（☞55ページ）

PBX(構内交換機)やホームテレホンにつなぐとき

PBX(構内交換機)やホームテレホンにつなぐと、「ナンバー・ディスプレイ」サービスは利用できません。
また、この電話機は、はじめはサービスを利用する設定になっていますので、電話を受けられない場合もあります。
PBX（構内交換機）やホームテレホンにつないで使用される場合は、下記の操作でサービスを利用しない設定にしてください。

「サービスを利用しない」に設定するとき

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 ○ (#) (＊) **の順に押す**

2 (9) **を押す**

3 (0) **を押す**

4 キャッチ/登録 ○ **を押す**

■ **サービスを利用する設定にするときは**

上記の操作3で、(1) を押す。

● ふたたび一般回線に接続して「ナンバー・ディスプレイ」サービスをご利用になる場合は、「サービスを利用する」に設定してください。
「サービスを利用しない」にしている場合、電話がかかってくると、はじめに短い着信音が５～６回鳴ります。（このとき、電話にでると切れてしまいます。）
このあと、通常の着信音が鳴ります。

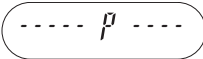
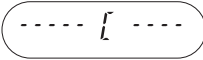
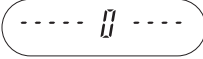
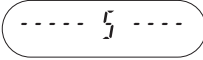
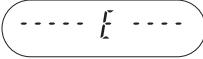
お知らせ

● 「ナンバー・ディスプレイ」サービスは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。
くわしくはNTT にお問い合わせください。

● ISDN 回線のターミナルアダプターのアナログポートにつなぐと、「ナンバー・ディスプレイ」サービスが使用できない場合があります。

電話番号などの表示について

電話がかかってきたとき

相手の方が電話をかけてくると…	液晶画面に…
データの受信を開始します	CALL
⇩	↓
データの受信が完了する 着信音が鳴ります。	0323456789
⇩	↓
電話に出る 通話中の表示	0' 30

■電話番号以外の着信表示

着信情報	液晶画面
非通知 相手の方が番号を表示しない方法でかけた場合、または、「通常非通知（回線ごと非通知）」の契約をされている回線からかけた場合。	----- P ----
公衆電話 相手の方が公衆電話を使ってかけた場合。 ●公衆電話からでも 184 をつけてダイヤルされたときは、「-----P-----」が表示されます。	----- C ----
表示圏外 相手の方が番号通知ができない地域や回線（国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話、アナログ式携帯電話など）からかけた場合。	----- O ---- ----- S ----
受信エラー 相手の方の電話番号の情報が正しく受信できなかった場合。	----- E ----

お知らせ

● 番号通知ができない地域、または回線については、最寄りのNTT にお問い合わせください。

特定番号の電話をお断りするには（特定番号お断り）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

特定番号を登録（最大30件）しておくと、その特定番号からかかってきた電話に対して、着信音を鳴らさずに留守応答、またはお断りメッセージを流すことができます。

● はじめは、「**解除**」の設定になっています。

電話がかかってくると

「サイレント留守録音」に設定すると

着信音を鳴らさずに、用件を録音します。

留守応答メッセージ
ただいま留守にしております。
“**ピー**”と鳴りましたら、
お名前とご用件をお話しください。

● 留守設定をしていなくても録音が終わると、**留守ボタン**が点滅し留守設定になります。
● 自分の声で応答メッセージを録音しているときは、そのメッセージが流れます。
● 次のようなときに、留守設定が自動的に応答専用に切り替わったときは、応答専用のメッセージが流れ録音できません。
・録音時間が残っていないとき
・録音件数が50件録音されているとき

「サイレントお断り」に設定すると

着信音を鳴らさずに、メッセージが3回流れて、電話が切れます。

お断りメッセージ
この電話はお受けすることができません。

● 応答中のメッセージや相手の方の声は、スピーカーから聞こえません。

機能を設定する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 1 **の順に押す**

2 「サイレント留守録音」に設定するとき

5 **を押す**

「サイレントお断り」に設定するとき

6 **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

■ **解除するには**

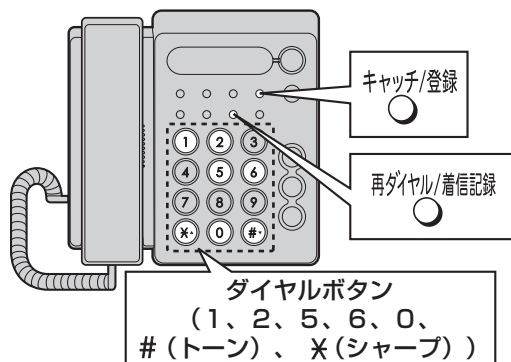
上記の操作2で、0 を押す。

■ **留守設定するときは**

（ が消灯している状態で）留守 を押す。

お知らせ

● ナンバー･ディスプレイのサービスを利用する設定になっていないと、特定番号お断りは設定できません。（☞ 54ページ）
● 上記の設定をしても、特定番号に登録していない方から電話がかかってきたときは、着信音が鳴ります。
● 留守設定をしていなくても特定番号お断りは働きます。ただし、特定番号お断りで「サイレント留守録音」を選んだ場合、次のようなときは特定番号お断りは働きません。（着信したままになりますが、着信音は鳴りません。）
・留守設定を応答専用にしているとき
・録音時間が残っていないとき
・録音件数が50件録音されているとき

特定番号の電話をお断りするには（特定番号お断り）

特定番号を登録する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 ② **の順に押す**

00

● 現在の登録件数が表示されます。

2 電話番号を市外局番から入力する

● すでに 30 件登録されているときは「ピピピピ」と鳴り、登録できません。

3 キャッチ/登録 **を押す** ピー

● 登録が完了します。
● すでに特定番号として登録されている電話番号を再度登録しようとすると「ピピピピ」と鳴り、登録できません。

■ **続けて他の電話番号を登録するときは**

「特定番号を登録する」の操作1〜3をくり返します。

お知らせ

● 特定番号を登録するときは、ナンバー・ディスプレイ機能を使用するため、必ず市外局番から登録してください。

着信記録の電話番号を特定番号に登録することができます。

● 「**特定番号を登録する**」の操作2で 再ダイヤル/着信記録 を押したあと ✳ または # を押して、登録したい電話番号を選びます。

登録したい電話番号が表示されたら、操作3を行います。

登録した特定番号を確認する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 ② **の順に押す**

● 現在の登録件数が表示されます

2 # **を押す**

0323456789

● もっとも新しく登録した電話番号が表示されます。

3 ✳ **または** # **を押して、登録されている電話番号を確認する**

✳ ：1件新しい電話番号が表示されます。

\# ：1件古い電話番号が表示されます。

特定番号を消去する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 「登録した特定番号を確認する」の操作 1〜2を行う

2 ✳ **または** # **を押して、消去したい電話番号を選ぶ**

0323456789

3 ⓪ **を押す**

● 消去されます。

公衆電話や表示圏外からの電話をお断りするには

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

公衆電話または番号通知ができない地域や回線を使って電話をかけてきた方に対して、電話番号を入力するようにお知らせします。
このとき、入力された電話番号や暗証番号（暗証番号を登録しているとき）によって着信音を鳴らしたり、着信音を鳴らさずに、留守応答またはお断りメッセージを流すことができます。

電話がかかってくると

着信音を鳴らさずに、メッセージを流します。

メッセージ
おそれいりますが、あなたの電話番号を市外局番から入力して、最後にシャープボタンを押してください。

● メッセージが終わったあとに、電話番号または暗証番号を入力します。

相手の方が電話番号（※1）または暗証番号（※2）を入力したとき
電話番号の入力例　03-1234-5678のとき
⓪③ ①②③④ ⑤⑥⑦⑧#
暗証番号の入力例　1234のとき
①②③④#

電話番号が短縮ダイヤルまたはホットラインダイヤルに登録されている。
または、暗証番号が合っている。

着信音が鳴ります。
● 液晶画面には、電話をかけてきた方の電話番号が表示されます。
暗証番号が入力されたときは、“----”が表示されます。

電話にでないときは、着信音が8回鳴り、自動的に留守応答します。

留守応答メッセージ
ただいま留守にしております。“ピー”と鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。

● おまかせ留守録音が設定されているときは、留守設定をしていなくても、録音が終わると**留守ボタン**が点滅し留守設定になります。
● 次のときは応答専用のメッセージが流れ録音できません。
・おまかせ留守が解除の場合で、留守設定をしていないとき
・応答専用にしているとき
・自動的に応答専用に切り替わったとき

相手の方が電話番号または暗証番号（※2）を入力しなかったとき

● 電話番号が短縮ダイヤル、ホットラインダイヤルに登録されていない。
● 暗証番号が合っていない。
● 入力しなかったり、10秒以上あいだをあけると、「**おそれいりますが、もう一度あなたの電話番号を市外局番から入力して、最後にシャープボタンを押してください。**」とメッセージが流れます。
もう一度、正しく入力します。

正しく入力されなかったとき

「サイレント留守録音」に設定すると

着信音を鳴らさずに、用件を録音します。

留守応答メッセージ
ただいま留守にしております。“ピー”と鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。

● 留守設定をしていなくても録音が終わると、**留守ボタン**が点滅し留守設定になります。
● 応答専用にしているときや、自動的に応答専用に切り替わったときは、お断り、または応答専用のメッセージが流れ録音できません。

「サイレントお断り」に設定すると

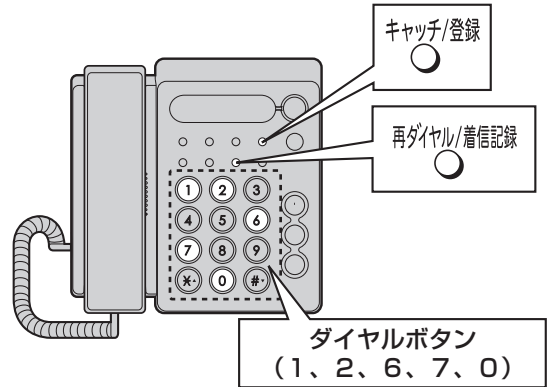
着信音を鳴らさずに、メッセージが3回流れて、電話が切れます。

お断りメッセージ
入力された電話番号は登録されていません。

お知らせ

（※1）入力された電話番号が特定番号お断りに登録され、設定されているときは、特定番号お断りが働きます。
（※2）**暗証番号を登録しているとき**（☞42ページ）暗証番号を家族の方に教えておくと、公衆電話からの電話でも着信音を鳴らすことができます。
また、留守応答のメッセージが流れているときに # →暗証番号→ # と押すと、リモート操作することができます。（☞43ページ）
（※3）着信音をメロディに設定しているときは、設定したメロディで鳴ります。また、着信鳴り分けの設定で「公衆電話からの電話」または「表示圏外からの電話」に設定されているときは、それぞれ着信鳴り分けで設定した着信音が鳴ります。
着信記録には、“-----C-----”（公衆電話）または“-----O-----”、“-----S-----”（表示圏外）で記録されます。
● 自分の声で応答メッセージを登録しているときは、そのメッセージが流れます。

公衆電話や表示圏外からの電話をお断りするには

● はじめは、「解除」の設定になっています。

公衆電話お断りを設定する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 6 **の順に押す**

2 「サイレント留守録音」に設定するとき

1 **を押す**

「サイレントお断り」に設定するとき

2 **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す** ピー

■ **解除するには**

上記の操作2で、0 を押す。

■ **留守設定するときは**

（留守 が消灯している状態で）留守 を押す。

表示圏外お断りを設定する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 7 **の順に押す**

2 「サイレント留守録音」に設定するとき

1 **を押す**

「サイレントお断り」に設定するとき

2 **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す** ピー

■ **解除するには**

上記の操作2で、0 を押す。

■ **留守設定するときは**

（留守 が消灯している状態で）留守 を押す。

お知らせ

● ナンバー･ディスプレイのサービスを利用する設定になっていないと、公衆電話／表示圏外お断りは設定できません。（☞54ページ）

●「**サイレント留守録音**」または「**サイレントお断り**」の設定にすると、応答中のメッセージや相手の方の声はスピーカーから聞こえません。

● 公衆電話または表示圏外お断りを設定すると、公衆電話または表示圏外からの電話は、トールセーバーが働かなくなります。（☞32ページ）

● 留守設定をしていなくても、公衆電話または表示圏外お断りは働きます。ただし、「**サイレント留守録音**」に設定した場合、次のようなときは用件録音されずに、お断りまたは応答専用メッセージを流します。

・留守設定を応答専用にしているとき
・録音残り時間がないとき
・録音件数が50件録音されているとき

番号を通知しない電話をお断りするには（非通知お断り）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

番号を通知しないで電話をかけてきた方に対して、着信音を鳴らさずに留守応答、またはお断りメッセージを流すことができます。

● はじめは、「**解除**」の設定になっています。

電話がかかってくると

相手の方が非通知（「184をダイヤル」または通常非通知「回線ごと非通知」）で電話をかけてきた場合…

「サイレント留守録音」に設定すると

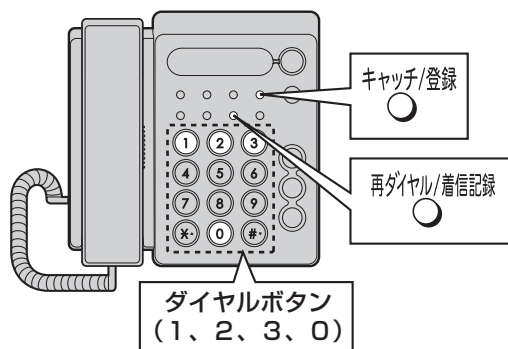
着信音を鳴らさずに、用件を録音します。

留守応答メッセージ
ただいま留守にしております。
“**ピー**”と鳴りましたら、
お名前とご用件をお話しください。

- 留守設定をしていなくても録音が終わると、**留守ボタン**が点滅し留守設定になります。
- 自分の声で応答メッセージを登録しているときは、そのメッセージが流れます。
- 次のようなときに自動的に応答専用に切り替わったときは、応答専用のメッセージが流れ録音できません。
  - ・録音時間が残っていないとき
  - ・録音件数が50件録音されているとき

「サイレントお断り」に設定すると

着信音を鳴らさずに、メッセージが3回流れて、電話が切れます。

お断りメッセージ
おそれいりますが電話番号の前に186を付けてダイヤルするなど、番号を通知しておかけ直しください。

設定する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 ③ **の順に押す**

2 「サイレント留守録音」に設定するとき

① **を押す**

「サイレントお断り」に設定するとき

② **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

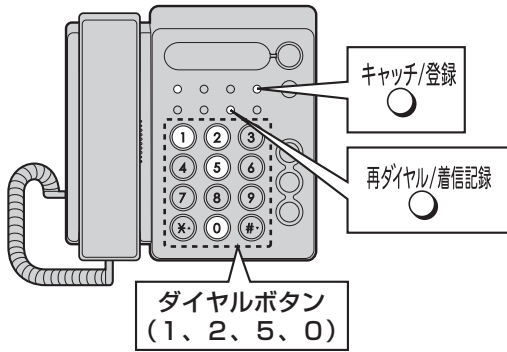
■ **解除するには**
上記の操作2で、⓪ を押す。

■ **留守に設定するには**
（留守 が消灯している状態で） を押す。

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイのサービスを利用する設定になっていないと、非通知お断りは設定できません。（☞54ページ）
- 「**サイレント留守録音**」または「**サイレントお断り**」の設定にすると、応答中のメッセージや相手の方の声はスピーカーから聞こえません。
- 留守設定をしていなくても、非通知お断りは働きます。ただし、「**サイレント留守録音**」に設定した場合、次のようなときは、非通知お断りは働きません。（着信したままになりますが、着信音は鳴りません。）
  - ・留守設定を応答専用にしているとき
  - ・録音残り時間がないとき
  - ・録音件数が50件録音されているとき

ナンバー留守録を使うには

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

ナンバー留守録とは？

留守中に電話がかかってきたとき、留守応答する前や応答メッセージが流れている途中で、相手の方が電話を切っても、相手の方の電話番号やかかった日時を用件に記録します。あとで、留守用件を再生するときに、電話番号や日時を確認することができて便利です。

- 応答メッセージは、留守番機能で使用されているメッセージです

ナンバー留守録を設定する

- はじめは、「**留守設定しているときのみナンバー留守録をする**」設定になっています。

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 ⑤ **の順に押す**

2 希望の項目を選ぶ

① **を押す**

いつもナンバー留守録するとき

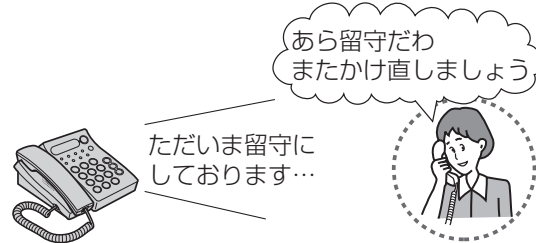
② **を押す**

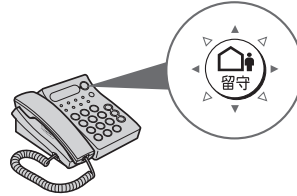
3 キャッチ/登録 **を押す**

■ **解除するには**

上記の操作2で ⓪ を押す。

留守中に電話がかかってくると

1 電話がかかってくると…

2 相手の方が、用件を録音しないまま電話を切っても、電話番号、日時を用件に記録します。（留守応答する前に切れた電話も、電話番号、日時を記録します。）

3 留守ボタンが点滅していれば、電話があったことがわかります。

4 帰宅して用件を再生すると…

（☞62 ページ）

このようなときは

- 留守録音をしない応答専用（☞34ページ）に設定していてもナンバー留守録はできます。
- 次のときはナンバー留守録は働きません。
  - ・録音件数が50件のとき
  - ・録音残り時間がないとき
- ナンバー留守録の設定を「いつもナンバー留守録をする」に設定すると、おまかせ留守を解除していても、電話がかかってくると、ナンバー留守録したあと自動的に留守設定されます。

再生したとき、次の内容が聞こえます

再生内容の設定（※1）によって、聞こえる内容は以下のようになります。
はじめは、「番号＋日時」に設定されています。

■相手の方が用件を録音されたとき

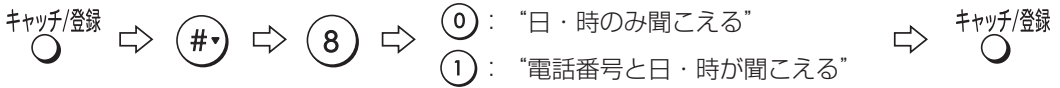
“番号＋日時”に設定	相手の方の用件「もしもし…」	➡	(※2)相手の方の電話番号「031234の5678」	➡	「録音日付・時刻」
“日時”に設定	相手の方の用件「もしもし…」	➡	「録音日付・時刻」		

■相手の方が用件を録音されなかったとき

“番号＋日時”に設定	(※2)相手の方の電話番号「031234の5678」	➡	「録音日付・時刻」
“日時”に設定			

（※1）再生内容の設定を変えるには

受話器を置いた状態で…

キャッチ/登録 ⇨ #▾ ⇨ 8 ⇨ 0：“日・時のみ聞こえる” / 1：“電話番号と日・時が聞こえる” ⇨ キャッチ/登録

（※2）「**非通知**」「**公衆電話**」「**表示圏外**」からの電話および「**受信エラー**」のときは、それぞれ「非通知です」「公衆電話です」「表示圏外です」「受信エラーです」と聞こえます。

■ 留守録音した内容を消すには

「留守録音された、用件を消すには」（☞30 ページ）の操作を行います。

お知らせ

- ナンバー留守録の内容は、外出先から用件を聞くとき（リモート操作）でも確認できます。（☞42 ページ）
- 「非通知お断り」、「公衆電話／表示圏外お断り」、「特定番号お断り」の対象電話からかかってきた場合は、ナンバー留守録は働きません。

着信記録を確認するには

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

電話がかかってきたときは、電話にでても、でなくても、相手の方の電話番号や着信した日時などが最大20件まで自動的に記録されます。(着信記録)
また、かけてきた相手の方に電話をかけ直すこともできます。(コールバック)

- 記録される電話番号は、1件あたり16ケタまでです。
- 公衆電話からの電話や非通知でかけられた電話などのときは、相手の方の電話番号は表示されませんが、着信記録(「-----C-----」(公衆電話)、「-----O-----」「-----S-----」(表示圏外)など)は残ります。

確認する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 再ダイヤル/着信記録 **を2回押す**

0323456789 着信記録

- 一番新しい着信記録の相手の方の電話番号が表示され、着信日時「○月○日午前(または午後)○時○分です」が聞こえます。

2 **(＊▲) または (＊▲) で確認する**

(＊▲) :1件新しい着信記録が表示されます。

(#▼) :1件古い着信記録が表示されます。

- (＊▲) または (#▼) を押したときに、これ以上古いまたは新しい着信記録がない場合、「ピピピピ」と鳴ります。

■ **操作を止めるには**

保留/停止 を押します。

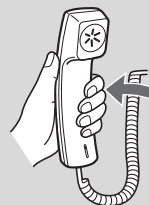
かけ直す

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

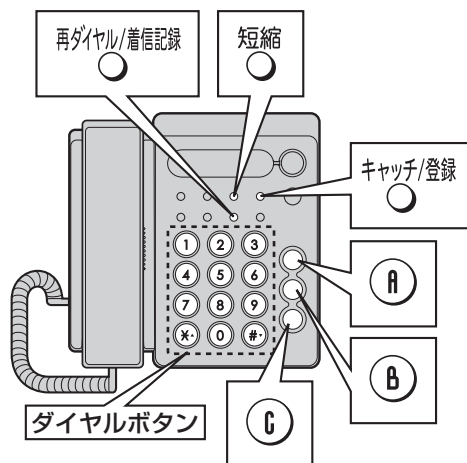
1 **かけ直したい相手の方の着信記録を選ぶ**

- **「確認する」**の操作1～2を行う。

2 電話番号が表示されている状態で…
受話器を取る

- 表示されている電話番号にダイヤルされます。
- 「-----P-----」など、電話番号のない着信記録を選んだときは、電話をかけることはできません。
- **オンフック／発信ボタン**を押すと、オンフックで発信ができます。

お知らせ

- 着信記録が 20 件記録されているときに電話がかかってくると、新しい着信記録が残り、一番古い着信記録が自動的に消えます。
- かかってきた電話にでたときや外出先からリモート操作を行ったときにも、着信記録が残ります。
- 時計を合わせておかないと、「1月1日午前0時0分」が記録されます。
- 着信記録された電話番号を短縮ダイヤルやホットラインダイヤルに登録することができます。(☞64ページ)
- 「キャッチホン・ディスプレイ」サービスで受けた電話番号も着信記録に残ります。

着信記録の電話番号を登録するには

着信記録から相手の方の電話番号を呼び出し、短縮ダイヤルやホットラインダイヤルに登録することができます。

●非通知などの電話番号のない着信記録は登録できません。

短縮ダイヤルに登録する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 再ダイヤル/着信記録 **を2回押す**

●一番新しい着信記録が表示されます。

2 ⊛ または ⊕ **を押して、登録したい着信記録を選ぶ**

3 キャッチ/登録 短縮 **の順に押す**

●電話番号以外の着信記録を選んだときは、「**ピピピピ**」と鳴り、登録できません。

4 **短縮ダイヤルを登録したいボタン（1 〜 0）を1つ押す**

●⊛ や ⊕ は使えません。

5 キャッチ/登録 **を押す**

ホットラインダイヤルに登録する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 再ダイヤル/着信記録 **を2回押す**

●一番新しい着信記録が表示されます。

2 ⊛ または ⊕ **を押して、登録したい着信記録を選ぶ**

3 キャッチ/登録 **を押す**

●電話番号以外の着信記録を選んだときは、「**ピピピピ**」と鳴り、登録できません。

4 **登録させたいホットラインダイヤルボタン（A、B、C）を1つ押す**

5 キャッチ/登録 **を押す**

■ 続けて別の番号を登録するときは

操作のしかた の操作1からくり返します。

■ 途中で登録を止めるには

受話器を取り上げる、または 保留/停止 を押します。

お知らせ

●登録中に電話がかかってくると、登録は中止されます。はじめからやり直してください。

着信記録の内容を消すには

不要になった着信記録を消去することができます。

着信記録をすべて消す

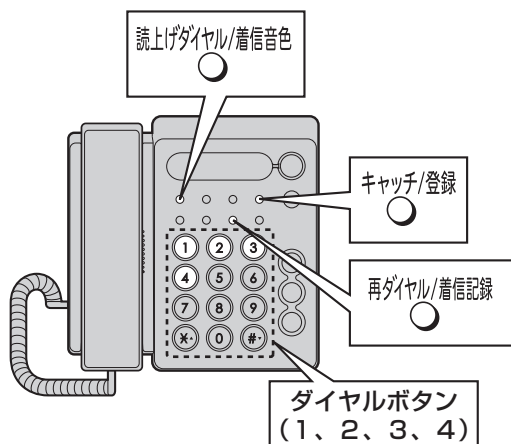
■ **途中で操作を止めるには**

保留/停止 を押します。

お知らせ

- 消去中に電話がかかってくると、消去は中止されます。はじめからやり直してください。
- 着信記録を1件ずつ消すことはできません。

着信の種類に合わせて着信音を変えるには（着信鳴り分け）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

電話がかかってきたときに、「非通知の電話」、「公衆電話からの電話」、「表示圏外からの電話」の着信の種類に合わせて着信音を変えることができます。
また短縮ダイヤルまたはホットラインダイヤルに登録されている方からかかってきたときの着信音も変えることができます。

着信鳴り分けを設定する

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 ○ 再ダイヤル/着信記録 ○ ④ **の順に押す**

2 鳴り分けを設定したい着信の種類を選ぶ

①：非通知の電話
②：公衆電話からの電話
③：表示圏外からの電話
④：短縮ダイヤルまたはホットラインダイヤルに登録されている方からの電話

3 読上げダイヤル/着信音色 ○ **を押して呼出音を選ぶ**

● 現在設定されている呼出音が鳴ります。
● 押すたびに、呼出音（確認音）が鳴ります。

着信音の種類

「ピピッ」＝着信鳴り分け解除
「プルルルプルルル」
「ポロロロポロロロ」
「ショートメロディ①」
「ショートメロディ②」
「ショートメロディ③」
「展覧会の絵」
「エリーゼのために」
「のばら」
「春」

4 キャッチ/登録 ○ **を押す**

● 着信鳴り分けが設定されます。

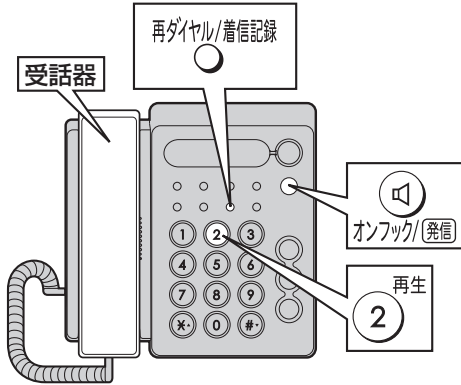
■ **続けて他の鳴り分けを設定するときは**
操作のしかた の操作1～4をくり返します。

■ **途中で操作を止めるには**
受話器を取り上げる、または 保留/停止 ○ を押します。

■ **着信鳴り分けを解除するとき**
操作のしかた の操作3で、「ピピッ」と鳴るまで、読上げダイヤル/着信音色 ○ を押します。
着信鳴り分けを解除すると、「**着信音を変えるには**」（☞24ページ）で設定された着信音の種類で鳴るようになります。

ナンバー・ディスプレイ

留守録音された相手の方にかけ直すには

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

留守用件を録音すると同時に、かけてきた相手の方の電話番号が記録されます。用件の再生中に電話番号の確認ができ、簡単な操作で相手の方に電話をかけ直すことができます。

相手の方にかけ直す

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 (2)再生 **を押す**

● 録音されている用件が再生されます。

2 用件を再生中に…

再ダイヤル/着信記録 **を押す** 0323456789

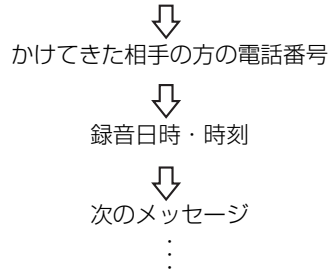
● かけてきた相手の方の電話番号が表示されます。
● 通話録音の再生のときは、何も表示されません。

3 相手の方の電話番号が表示されているときに…

受話器を取る

● 相手の方の電話番号へダイヤルされます。
● 受話器を取るかわりに、**オンフック／発信ボタン**を押すと、オンフックダイヤルができます。

1件ごとに次の内容が聞こえます。

相手の方のメッセージ
⇩
かけてきた相手の方の電話番号
⇩
録音日時・時刻
⇩
次のメッセージ
⋮

相手の方が、電話番号を非通知または公衆電話でかけてきたときは、次のように表示されます。

■ 非通知の場合 ----- P ----

■ 公衆電話の場合 ----- C ----

■ 表示圏外の場合 ----- O ----

■ 受信エラーの場合 ----- E ----

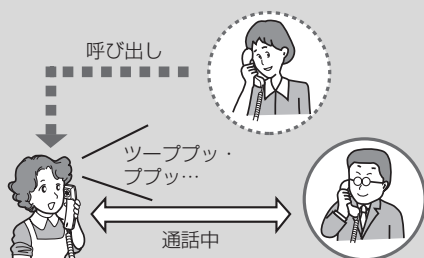
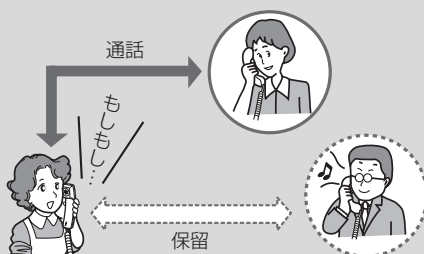
「キャッチホン」サービスを利用するには

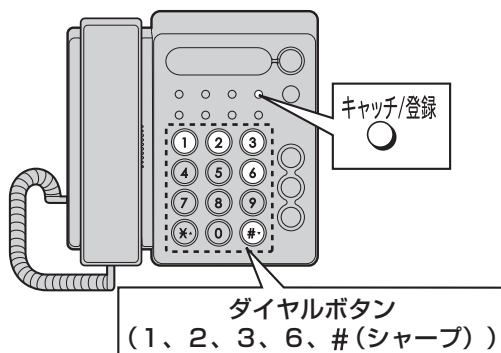
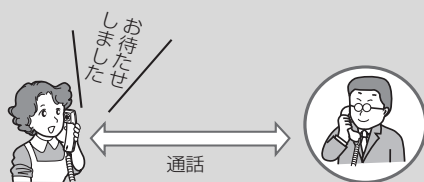
「キャッチホン」サービスとは、相手の方と通話中に、他の方から割り込みで電話がかかってくると、キャッチホンの信号音が鳴り、他の方から電話がかかってきたことがわかります。「キャッチホン」をご利用になるには、NTTとの契約が必要です。（毎月の基本料金が必要です。）

●**キャッチボタン**は、NTT の通信着信サービス「**キャッチホン**」を利用するためのボタンです。「**キャッチホン**」を利用するとき以外に**キャッチ／登録ボタン**を押すと、通話が切れてしまいますので、ご注意ください。

キャッチホンを受けるとき

操作のしかた

1 通話中に、他の方からの電話がかかってくると…
キャッチホンの信号音が鳴ります。

2 通話中の方をお待たせして、かかってきた電話を受けるには…
キャッチ/登録 **を押す**

● 通話中の方には、保留メロディが流れます。（この電話機の保留メロディではありません。）

3 再び、前の方との通話に戻すときは…
キャッチ/登録 **を押す**

キャッチホンサービスを利用していても通話の切り換えができないときは

フッキング時間を変えてみてください。
● はじめは、「**0.8 秒**」になっています。

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 #▾ 6 **の順に押す**

2 時間を選ぶ
0.4秒 1　0.6秒 2　0.8秒 3

3 キャッチ/登録 **を押す**

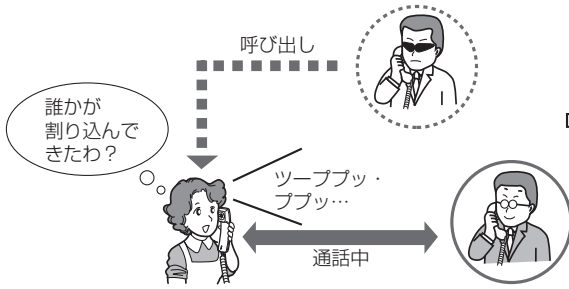
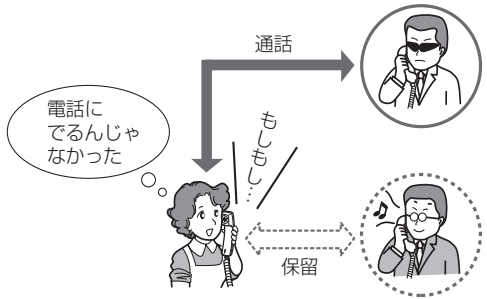
お知らせ

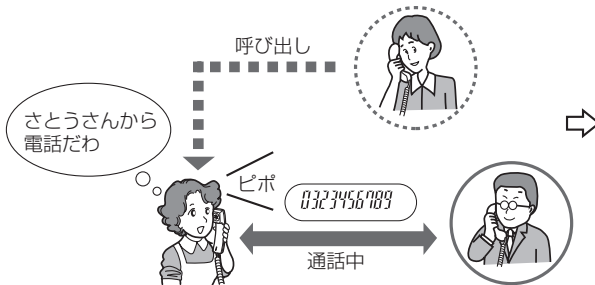
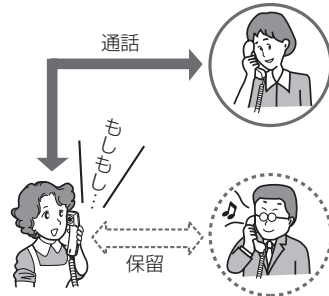
● キャッチホンを受けると通話時間が正しくお知らせできないことがあります。
● **キャッチ/登録ボタン**を押すと、**フックスイッチ**をすばやく“**ポン**”と押すこと（フッキング）と同じ働きになります。
キャッチ/登録ボタンを使えば、誤って電話を切ってしまうことがありません。
● キャッチホンを受けたときは、おことわり設定（非通知、公衆電話、表示圏外、特定番号）は働きません。

「キャッチホン・ディスプレイ」サービスについて

「キャッチホン・ディスプレイ」サービスとは、サービスを契約し、利用の設定をすると、相手の方と通話中に他の方から割り込みで電話がかかってきたとき、他の方の電話番号などを液晶画面に表示させるNTTのサービスです。

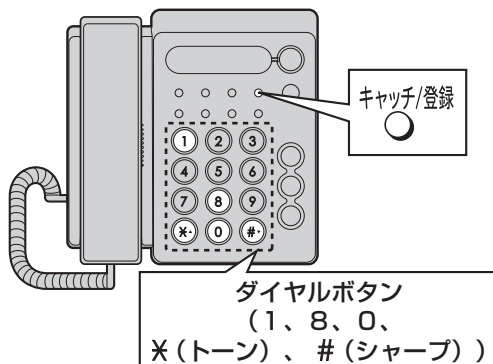
従来の「キャッチホン」サービスでは…

通話中に、他の方からの電話がかかってくると…

誰から電話がかかってきたかわからないまま電話にでると…

「キャッチホン・ディスプレイ」サービスに加入すると…

通話中に、他の方からの電話がかかってくると…

割り込んで電話をかけてきた方の電話番号を確認して電話にでることができます。

お知らせ

● キャッチホンを受けたときは、おことわり設定（非通知、公衆電話、表示圏外、特定番号）は働きません。

サービスに契約するには／利用の設定をするには

「キャッチホン・ディスプレイ」サービスを利用するためには、NTTへ「キャッチホン・ディスプレイ」サービスを利用するための申し込みを行ったあと、この電話機で利用の設定を行います。

1　サービスに契約する

NTTへ「キャッチホン・ディスプレイ」サービスを利用するための申し込みが必要です。（月額使用料および工事費が必要です。）

お申し込みは…

局番なしの『116 番』、
またはお近くのNTT 支店・
営業所へどうぞ

●キャッチホン・ディスプレイをご利用になるには、キャッチホン・ディスプレイの加入申込以外にナンバー・ディスプレイの契約（有料）と、キャッチホン、キャッチホンⅡ、マジックボックス、ボイスワープⅡ、話中転送サービスの内のいずれかの契約（有料）が必要です。

●NTTへのお申し込み後は、必ずサービスを利用する設定にしておいてください。
申し込み後、利用する設定にしておかないとNTTから送られてくるデータを受信できません。
（申し込みをしない場合は、サービスを利用する設定にしないでください。）

●サービス開始後に利用する設定にしていない場合、電話がかかってくると、「**ピポピュー**」と聞こえますが、電話番号などの表示はされません。

2　サービスを利用する設定にするとき

●はじめは、サービスを利用しない設定になっています。

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 ＃ ⚹ **の順に押す**

2 **を押す**

3 1 **を押す**

4 キャッチ/登録 **を押す**　ピー

■ **サービスの利用を止めるには**
上記の操作３で 0 を押す。

お知らせ

●「キャッチホン・ディスプレイ」サービスは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。くわしくはNTT にお問い合わせください。
●キャッチホンⅡで割り込み音の回数を「0」に設定すると、「キャッチホン・ディスプレイ」は動作しません。
●ファクシミリやPBX（構内交換機）に接続したり、ホームテレホンの内線電話機としてお使いになるときは、「キャッチホン・ディスプレイ」サービスが使えない場合があります。
●相手の方が電話を保留したときなど、相手の方の保留音によっては、通話が途切れることがあります。
●ISDN回線をご利用のときは、INSナンバー・ディスプレイ契約と「ナンバー・ディスプレイ」および「キャッチホン・ディスプレイ」にも対応しているアナログポートを持つターミナルアダプターが必要です。

キャッチホン・ディスプレイの電話番号表示について

他の方から割り込みで電話がかかってきたとき

通話中に、他の方が電話をかけてくると、「ピポ」と聞こえます。

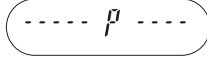
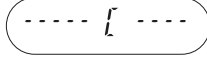
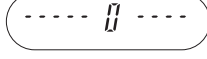
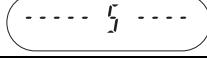
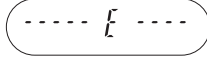
液晶画面に…

データの受信を開始します。

●通話中の声が聞こえなくなります。（約１～４秒）

⇩

データの受信が完了する。

他の方の電話番号が表示されます。

約３０秒後に通話時間表示に戻ります。

⇩

電話に出る。

■電話番号以外のキャッチホン表示

着信情報	液晶画面
非通知 相手の方が番号を表示しない方法でかけた場合、または、「通常非通知（回線ごと非通知）」の契約をされている回線からかけた場合。	----- P ----
公衆電話 相手の方が公衆電話を使ってかけた場合。 ●公衆電話からでも 184 をつけてダイヤルされたときは、「-----P-----」が表示されます。	----- C ----
表示圏外 相手の方が番号通知ができない地域や回線（国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話、アナログ式携帯電話など）からかけた場合。	----- O ---- ----- S ----
受信エラー 相手の方の電話番号の情報が正しく受信できなかった場合。	----- E ----

お知らせ

- ●番号通知ができない地域、または回線については、最寄りのNTT にお問い合わせください。
- ●保留中､通話録音中や留守応答中に電話がかかってきたときは、電話番号を受信できません。
- ●次のようなときは､電話番号を受信できない場合があります。
  - ・大きな声で通話しているとき
  - ・周囲が騒がしいとき
  - ・本電話機からNTTの交換機まで距離が離れすぎているとき
- ●通話中に音声を「**ピポ**」という割込音と誤認識して数秒間無音状態になることがありますが､故障ではありません。

「キャッチホン・ディスプレイ」サービスを利用するには

相手の方と通話中に、他の方から電話がかかってくると、他の方の電話番号が液晶画面に表示されます。

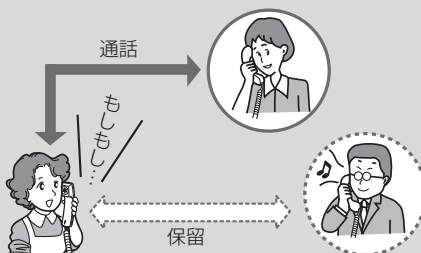
●「**キャッチホン**」を利用するとき以外に**キャッチ／登録**ボタンを押すと通話が切れてしまいますので、ご注意ください。

キャッチホンを受けるとき

操作のしかた

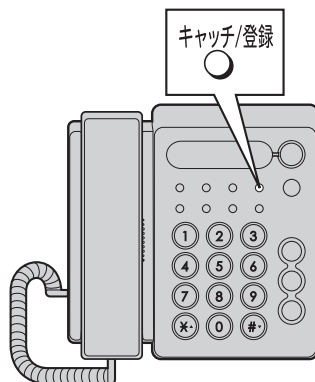
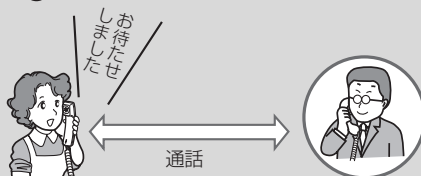
1 通話中に、他の方から電話がかかってくると…

キャッチホンの信号音が鳴り、液晶画面に電話番号が表示されます

2 通話中の方をお待たせして、かかってきた電話を受けるには…

キャッチ/登録 **を押す**

● 通話中の方には、保留メロディが流れます。（この電話機の保留メロディではありません。）

3 再び、前の方との通話に戻すときは…

キャッチ/登録 **を押す**

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイ」サービスで受けた電話番号は、着信記録に残ります。

こんなときは

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。
それでも具合の悪いときは、81ページ「保証とアフターサービス」をごらんのうえ修理を依頼してください。

電話機能

症　　状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
電話がかけられない	● 受話器コードと電話機コードは、確実に差し込んでいますか。 ● 回線種別は正しく合っていますか。 ● 回線種別を変更契約されていませんか。 （回線種別を合わせてください。） ● 電話機を移動して別の電話回線へつなぎ変えていませんか。 ● ISDN回線をご利用の場合、ターミナルアダプタの接続方法や設定は正しいですか。 ● ADSL回線をご利用の場合、スプリッタの接続方法は正しいですか。	13、14 14 15、16 77 12、49 47、48
着信音が鳴らない	● 着信音量の設定が“切”になっていませんか。	23
スピーカーの声が聞こえにくい	● スピーカー音量の設定が“小”になっていませんか。 スピーカー音量を大きくしてください。	23
自分の声や相手の方の声が大きく聞こえて話しづらい／受話器を持ち上げると「ピーピー」と鳴る	● ISDN 回線のターミナルアダプターに接続したり、ADSLをご利用になっていませんか。 回線調整の設定を「小さくする」にしてください。	46

留守番機能

症　　状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
留守ボタンを押しても留守設定できない	● 録音できる時間（最大約10分）がなかったり、録音件数が50件になっていませんか。 不要になった用件を消してください。 ● 停電中ではありませんか。	27 30 75
用件を録音できない おまかせ留守が働かない	● 録音できる時間（最大約10分）がなかったり、録音件数が50件になっていませんか。 不要になった用件を消してください。 ● 応答専用になっていませんか。 留守録音に設定してください。	27 30 34
知らない間に留守番に設定されている	● 次の設定をしていた場合、設定条件によっては、電話がかかってきて応答し録音が終わると、留守設定になります。 ・おまかせ留守録音 ・「特定番号お断り」「非通知お断り」「公衆電話お断り」「表示圏外お断り」の「サイレント留守録音」設定 ・ナンバー留守録設定	 33 56 ～60 61

外出先からの操作

症　　状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
リモート操作ができない	● プッシュホンまたはトーン信号を出せる電話機を使っていますか。 プッシュホンまたはトーン信号を出せる電話機を使ってください。 ● 暗証番号は登録していますか。 暗証番号を登録してください。 ● 暗証番号をまちがえていませんか。	43 42 43

ナンバー・ディスプレイ

症　状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
相手の方の電話番号が表示されない	●**NTTの「ナンバー・ディスプレイ」サービスに契約していますか。サービスに契約してください。** ●**この電話機のナンバー・ディスプレイの設定を「サービスを利用しない」にしていませんか。「サービスを利用する」に設定してください。** ●ファクシミリやホームテレホン、PBX（構内交換機）につないでいませんか。ファクシミリやホームテレホン、PBX につながないでください。	54 54 50、51
着信音が鳴らない	●次の設定がされていませんか。「特定番号お断り」「非通知お断り」「公衆電話／表示圏外お断り」設定が必要でない場合は、解除してください。	56 ～60
電話が受けられない	●「ナンバー・ディスプレイ」サービスの開始後、この電話機の設定を「**サービスを利用しない**」にしていると、電話がかかってきたとき、はじめに短い着信音が５～６回鳴ります。（このとき、電話にでると切れてしまいます。）このあと、通常の着信音が鳴ります。サービスの開始後は、「**サービスを利用する**」に設定してください。	54
ナンバー留守録されない	●設定が「解除」になっていませんか。ナンバー留守録を設定してください。 ●「特定番号お断り」「非通知お断り」「公衆電話／表示圏外お断り」の対象電話からかかってきた場合は、ナンバー留守録が働きません。設定が必要でない場合は、解除してください。	61 56 ～60
着信鳴り分けしない	●通常着信音と同じ音色に設定していませんか。着信音を変えてください。	66

キャッチホン・ディスプレイ

症　状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
相手の方の電話番号が表示されない	●**NTTの「キャッチホン・ディスプレイ」サービスに契約していますか。サービスに契約してください。** ●**「キャッチホン・ディスプレイ」の契約以外に「ナンバー・ディスプレイ」の契約と「キャッチホン、キャッチホンⅡ、マジックボックス、ボイスワープⅡ、話中転送」サービスの内、いずれかの契約が必要です。** ●**この電話機のキャッチホン・ディスプレイの設定をしていますか。「サービスを利用する」の設定にしてください。** ●ファクシミリやホームテレホン、PBX（構内交換機）につないでいませんか。ファクシミリやホームテレホン、PBXにつながないでください。	70 70 70 50、51

こんな音が聞こえたとき

	音の種類	こんなときに鳴ります	音の意味は
登録操作をしているとき	「ピピピピ」	登録できないボタンを押しているときや登録できるケタ数より多くボタンを押したとき	操作がまちがっています。操作をやり直してください。
		登録中に1分（時計を合わせるときは2分）以上時間をあけたとき	操作をやり直してください。

停電になったとき

停電したときやAC アダプターがはずれたときは、次のようになります。

電話機として使えます

受話器を取って、電話をかけたり、受けたりできます。
ただし、次の操作や機能などは働きません。

- **読上げボイスダイヤル**
- **保留**
- **着信記録**
- **着信鳴り分け**
- **非通知お断り**
- **特定番号お断り**
- **公衆電話／表示圏外お断り**
- **オンフックダイヤル**
- **登録操作**
- **留守番電話**
- **ホットラインダイヤル**
- **音量の切り替え**
- **液晶画面の表示**

通話中、保留メロディが流れているとき

使用中

- 受話器を置いているとき（オンフックダイヤル）は、電話は切れてしまいます。
- 受話器を置いていないときは、保留メロディは止まりますが、電話はつながったままです。

５時間以上停電になったとき

- ターミナルアダプターやPBX（構内交換機）に接続して使用される場合で、プッシュ回線でご使用のとき、５時間以上停電すると電話機の回線種別設定がダイヤル回線になり、電話がかけられなくなることがあります。このときは (＊) を押したあと電話番号をダイヤルしてください。
なお、停電が復帰したとき受話器を置いていれば「おまかせ回線設定」が自動的に働き通常どおり使用できます。
受話器を置いていないときは「おまかせ回線設定」が働きません。
このときは、受話器を戻してください。「おまかせ回線設定」が働き、6〜15秒後に自動で回線種別が設定されます。
- ５時間以上停電すると、登録した一部の内容（※）のデータが消えてしまいます。
ただし、自作応答メッセージや着信記録などの内容は消えません。
（※）日時、スピーカー音量、受話音量、着信音量、着信音の種類、保留メロディ音色、回線種別、留守設定、再ダイヤル、読上げボイスダイヤル設定など

留守番電話は使えません

電話がかかってきても、留守応答はしません。
（着信音は鳴ります。）

- 録音された内容は消えません。
- 電話機コードがつながっていれば、再び通電すると元の留守設定に戻ります。

着信音が変わります

「**ピリリリリ…**」と鳴ります。

- 再び通電すると、元の着信音に戻ります。

ナンバー・ディスプレイの契約をしているとき

電話がかかってくると、はじめに短い着信音が6〜7回鳴ります。このときに電話にでると、電話は切れてしまいます。「**ピリリリリ…**」と長い着信音が鳴ってから電話にでてください。

ターミナルアダプターに接続しているとき

停電すると電話が使えなくなるターミナルアダプターに接続している場合は、電話をかけたり受けたりすることはできません。

操作ができなくなったとき

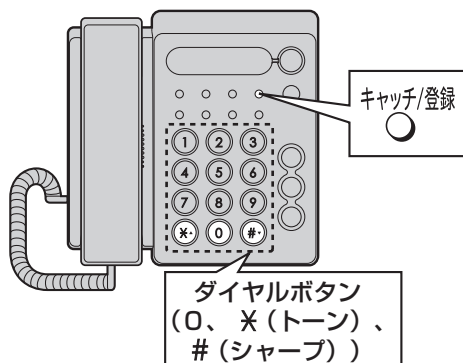
この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合などに、操作を受け付けなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、次のように操作してください。

操作のしかた

1 電話機コードとACアダプターを抜く

2 受話器を取り上げた状態で…
約1分間そのままにしておく
- このとき、登録した次の内容はお買いあげ時の設定に戻りますので、登録し直してください。
  お買いあげ時の設定に戻る内容：
  日時、スピーカー音量、受話音量、着信音量、着信音の種類、保留メロディ音色、回線種別、留守設定、再ダイヤル、読上げボイスダイヤル設定など

3 受話器を置き…
A C アダプターと電話機コードをつなぐ
- 「ピッ」と鳴って、各表示ランプが点滅します。（約6～15秒）

4 「ピー」と鳴ったら操作してください。
- 1 ～ 4 の操作をしても正常にもどらないときは、もう一度最初から操作し直し、2の操作で約30分間そのままにして、ACアダプターと電話機コードをつないでください。

登録内容をすべて消して、お買いあげ時の状態にするには

操作のしかた

受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 ＃ ＊ **の順に押す**

2 消去 0 **を4回押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

- 表示がすべて消えて、約15秒後にお買いあげの時の状態になります。

■ **途中で初期化をやめるには**
保留/停止 を押します。

困ったとき

お知らせ
- お買いあげ時の設定（初期設定）は、78～79ページをごらんください。

電話機を移動するとき／お手入れするとき

電話機を移動するとき

転居などで電話機を移動するときに、電話機コードとACアダプターの両方を10分以上はずすと、登録した一部の内容（※）が消えてしまいます。

電話機を移動したあとは

①電話機コードとACアダプターをもとどおりつないでください。
- ●おまかせ回線設定が働いて、回線種別が自動的に設定されます。

②電話がかけられることを確かめてください。
③日付・時刻などの登録操作をやり直してください。

ちょっとした移動をされるときは（約10分以内）

必ず、受話器を置いたまま移動してください。
このときは、おまかせ回線設定が働きません。

受話器を取り上げたり、受話器がはずれたりすると、一部の登録内容（※）がすぐに消えてしまいます。
ただし、短縮ダイヤル、自作応答メッセージや着信記録などの内容は消えません。

回線をつなぎ変えたとき、回線種別が異なっていると、電話をかけることができないことがあります。

このときは、自分でおまかせ回線設定を働かせてください。（☞15、16ページ）

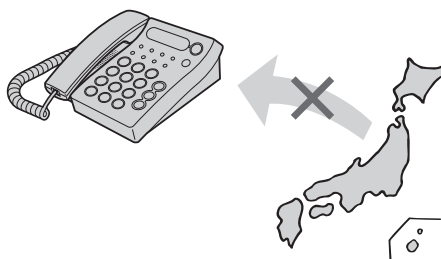
（※）日時、スピーカー音量、受話音量、着信音量、着信音の種類、保留メロディ音色、回線種別、留守設定、再ダイヤル、読上げボイスダイヤル設定など

海外では使用できません

この電話機を使用できるのは日本国内のみです。

海外では、接続できる電話機を法令で定めていますので、使用できません。

お手入れするとき

表面が汚れたときは、乾いた布でふきます。
- ●汚れがひどいときは水にひたした布をよくしぼってふきとり、乾いた布で仕上げてください。

薬品類（ベンジン・シンナーなど）は使わないでください。

変質・変色する場合があります。

- ●お手入れの際、油をささないでください。故障の原因となります。

ご参考に

初期設定の状態について

この電話機の初期設定の状態を説明しています。

分　類	項　目	説　明
回線	回線種別	NTTと契約されている電話回線の種別
日時	日時	現在の時刻や留守番電話に用件が録音されたときの日付・時刻
音量・音色	着信音量	電話がかかってきたときの着信音の大きさ
	受話音量	通話中に聞こえる相手の方の声の大きさ
	スピーカー音量	オンフックダイヤルや留守録音の再生中にスピーカーから聞こえる音の大きさ
	着信音	電話がかかってきたときの着信音（音色）
	保留メロディ	保留中に流れるメロディ
留守録	おまかせ留守設定	留守設定し忘れても、指定回数後に留守応答をはじめます。
	留守応答の着信回数	留守設定したときの着信音の回数
短縮ダイヤル	短縮ダイヤル	よく利用される電話番号などを登録
回線調整	回線調整	ISDN回線のターミナルアダプターにつないでお使いになるとき、またはADSLをご利用になるとき、設定を変えることができます。
その他の設定	読上げボイスダイヤル	押したダイヤルボタンの番号を発声してお知らせします

ナンバー・ディスプレイ（NTTとの契約が必要）	サービス利用設定	相手の方の電話番号などを液晶画面に表示することができます。
	特定番号お断り	特定番号を登録しておくと、その特定番号からかけてきた方に、留守応答またはお断りメッセージで対応します。
	非通知お断り	番号を通知しないで電話をかけてきた方に対して、留守応答またはお断りメッセージで対応します。
	公衆電話／表示圏外お断り	公衆電話や表示圏外からの電話に対して、電話番号を入力するようにお知らせします。
	ナンバー留守録	留守応答する前や応答メッセージが流れている途中で、相手の方が電話を切っても、相手の方の電話番号や日時を記録します。
キャッチホン・ディスプレイ（NTTとの契約が必要）	サービス利用設定	相手の方との通話中に、他の方から割り込みで電話がかかってきたとき、他の方の電話番号などを表示することができます。

初期設定	選択項目	参照ページ
自動（20PPS）	トーン（プッシュ回線）・20PPS／10PPS（ダイヤル回線）があります。電話機コードをつなぐと、自動設定します。（おまかせ回線設定）	14
未設定	2004年1月1日午前0時0分で停止	17
大	特大・大・中・小・切	23
標準	特大・大・標準	23
標準	大・標準・小	23
プルルルプルルル	９種類	24
峠の我が家	1：峠の我が家 2：メヌエット（バッハ） 3：ビューティフルドリーマー	25
おまかせ留守解除	する（6、8、10、12、15）・おまかせ留守解除	33
4回	2〜9回・トールセーバー（2／5回）	32
未設定	最大10人	36
通常	小さくする・通常・大きくする	46
発声しない（※）	発声する・発声しない	19

サービスを利用する	サービスを利用する・サービスを利用しない	54
解除（※）	サイレント留守録音・サイレントお断り・解除	56
解除（※）	サイレント留守録音・サイレントお断り・解除	60
解除（※）	サイレント留守録音・サイレントお断り・解除	59
留守設定しているときのみナンバー留守録	解除・留守設定しているときのみナンバー留守録・いつもナンバー留守録	61
サービスを利用しない（※）	サービスを利用する・サービスを利用しない	70

（※）ご利用になるときは、設定が必要です。

仕様／別売品

仕様

仕様変更などにより、図や内容が一部異なる場合があります。ご了承ください。

項　目	本　体
寸　法	170（幅）×171（奥行）×74.6（高さ）mm
質　量	約550g （ACアダプター含まず）
消費電力 （100V 60Hz AC）	待受時：約2.0W
直流抵抗	291Ω
静電容量	0.6μF
電　源	（ACアダプター） 入力：AC100V ±10% 50/60Hz 出力：DC11V、280mA
ダイヤル形式	押しボタン式パルスダイヤル／ 押しボタン式トーンダイヤル
選択信号種別	DP信号（10PPS/20PPS）／PB信号（DTMF）

別売品

この製品を正しく動作させるためにも、別売品は指定のものをお使いください。

●次の別売品の価格には、消費税は含まれておりません。

◆延長コード（モジュラープラグつき）[シャープエンジニアリング（株）扱い]

種　類	部品コード	流通コード	希望小売価格
5m（2芯）（白）	QCNWG0121AFSA	142 512 0331	510円
10m（2芯）（白）	QCNWG0122AFSA	142 512 0332	780円

保証とアフターサービス（よくお読みください）

この電話機の故障やアフターサービスについて、NTTには、お問い合わせにならないでください。

修理を依頼されるときは

1 「こんなときは」（☞73〜74ページ）を調べてください。
2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ずACアダプターを抜いてください。
3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書（裏表紙、87ページ）

● 保証期間…お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

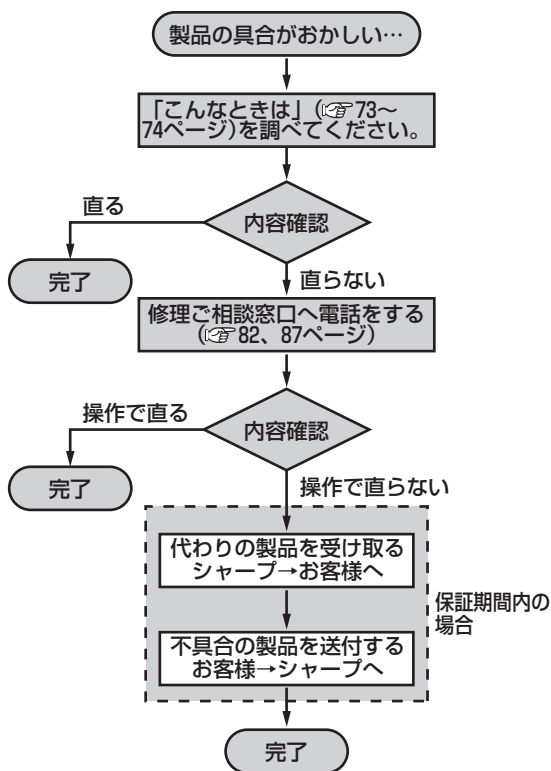
補修用性能部品の保有期間

● 当社は電話機の補修用性能部品を製造打切後、7年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談されるときは

ご連絡いただきたい内容

品　　名：留守番電話機
形　　名：DA-Y500
製造番号：
お買いあげ日：　　年　　月　　日
販売店名：
故障の状況：（具体的に）
ご 住 所：
お 名 前：
電話番号：

● 電話機の故障や電池消耗等による損失についての補償は致しかねますのでご容赦ください。

愛情点検

長年ご使用の電話機の点検を！

このような症状はありませんか？

● ＡＣアダプターが異常に熱い
● コゲくさい臭いがする
● ＡＣアダプターのコードに深いキズや変形がある
● その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、ＡＣアダプターをコンセントから抜き、お客様ご相談窓口にご相談ください。

お客様ご相談窓口

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。
転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。
●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は・・・・・・・・・・ **修理相談センター** へ
●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は・・・・・・・・・・・ **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄･奄美地区を除く）**
■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

0570-02-4649
当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、ＮＴＴより通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・ＰＨＳからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／ＰＨＳ でのご利用は‥‥	（一般電話）	043-299-3863	06-6792-5511
○ ＦＡＸ を送信される場合は‥‥‥‥	（Ｆ Ａ Ｘ）	043-299-3865	06-6792-3221

○ 沖縄･奄美地区 については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎持込修理 および 部品購入のご相談 は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄･奄美地区〕は‥‥＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒１条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前４-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX **043-299-8280**	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX **06-6792-5993**	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

(2003.09)

リモート操作カード

停止中		
停	すべての用件を消去する	(0)(#)
止	応答メッセージを録音する	
中	(＊)(#)→応答メッセージを話す→(#)	

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉

○○○○

- リモート操作には暗証番号を使います。
- リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
  （ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
- くわしい操作方法は、取扱説明書をごらんください。

停止中		
停	すべての用件を消去する	(0)(#)
止	応答メッセージを録音する	
中	(＊)(#)→応答メッセージを話す→(#)	

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉

○○○○

- リモート操作には暗証番号を使います。
- リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
  （ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
- くわしい操作方法は、取扱説明書をごらんください。

停止中		
停	すべての用件を消去する	(0)(#)
止	応答メッセージを録音する	
中	(＊)(#)→応答メッセージを話す→(#)	

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉

○○○○

- リモート操作には暗証番号を使います。
- リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
  （ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
- くわしい操作方法は、取扱説明書をごらんください。

短縮ダイヤルシート

短縮ダイヤルシート	
1	6
2	7
3	8
4	9
5	0

短縮ダイヤルシート	
1	6
2	7
3	8
4	9
5	0

〈いろいろなリモート操作をするには〉

1．電話をかける
2．応答メッセージが聞こえたら→#を押す。
3．応答メッセージが止まったら→○○○○（暗証番号）と#を押す。

新しい用件（電話機本体の留守ボタンを押してまだ聞いていない用件）だけを自動再生します。

新しい用件が録音されていない場合、自動再生はしません。一度聞いた用件をもう一度聞きたいときは、①#を押してください。

再生中	用件を録音した相手の方を確かめる	①#
	再生中の用件を聞き直す	③#
	１件前の用件を聞き直す	③③#
	次の用件を聞く	④#
	早聞き再生をする	#
	再生を途中で止める	⑤#

〈いろいろなリモート操作をするには〉

1．電話をかける
2．応答メッセージが聞こえたら→#を押す。
3．応答メッセージが止まったら→○○○○（暗証番号）と#を押す。

新しい用件（電話機本体の留守ボタンを押してまだ聞いていない用件）だけを自動再生します。

新しい用件が録音されていない場合、自動再生はしません。一度聞いた用件をもう一度聞きたいときは、①#を押してください。

再生中	用件を録音した相手の方を確かめる	①#
	再生中の用件を聞き直す	③#
	１件前の用件を聞き直す	③③#
	次の用件を聞く	④#
	早聞き再生をする	#
	再生を途中で止める	⑤#

〈いろいろなリモート操作をするには〉

1．電話をかける
2．応答メッセージが聞こえたら→#を押す。
3．応答メッセージが止まったら→○○○○（暗証番号）と#を押す。

新しい用件（電話機本体の留守ボタンを押してまだ聞いていない用件）だけを自動再生します。

新しい用件が録音されていない場合、自動再生はしません。一度聞いた用件をもう一度聞きたいときは、①#を押してください。

再生中	用件を録音した相手の方を確かめる	①#
	再生中の用件を聞き直す	③#
	１件前の用件を聞き直す	③③#
	次の用件を聞く	④#
	早聞き再生をする	#
	再生を途中で止める	⑤#

さくいん

英　文　字

あ　行

か　行

さ　行

た 行

な 行

は 行

ま 行

や 行

ら 行